

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



198

2014年1月

ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

関西ハーモニカ連盟 組織 2013年11月16日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309 号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、
竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 梅田恒弘

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209

TEL 0725-57-7235 FAX 06-6353-1393 (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、問い合わせ等) もり・けん、吉房絵美

harmonica@cardandmedia.co.jp

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42

TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 高阪他美子、田口幸輝、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)、西本豪介

組 織 部 長 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204

TEL 0721-28-5071 FAX も同じ

組織部長補佐 松岡郁子

会 計 部 長 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309

TEL 072-291-9122 FAX も同じ

会計部長補佐 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)

理 事 (五十音順) 浅井瀧子、浅田道一、浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、
今井康郎、岩本洋之、上垣博子、内田常雄、尾崎雄三、小野浩子、金谷輝夫、
角野まゆみ、鐘ヶ江義行、神戸栄一郎、木ノ山洋子、木原 淳、斉藤正勝、
酒巻勇二郎、澤田敏晴、住田陽子、園 真佳、高瀬豊一、高比良由郎、高山美千代、
谷 正雄、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、戸田秀徳、仲井治夫、中谷 晃、中西富佐男、
永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、林 和子、
林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本 勇、藤原延之、松川義明、丸山茂生、
道下 雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明、渡辺晃志 55 名

会 計 監 査 山本健司

常 任 顧 問 (五十音順) 大石喜一郎、後藤貞男、田中祥雄、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 6 人

顧 問 (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、
渡辺 昇 7 人

特 別 顧 問 (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6 人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内

組織部長

入会金：1000 円 (団体は 1 団体 1 律 1000 円)

年会費 (1 月から 12 月)：

個人会員 5000 円、地域外個人会員 5000 円、準会員 (30 歳未満の方) 1000 円

団体会員 (5 名以上の団体で 1 名につき) 1000 円、賛助会員 10000 円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きなら、
吹く方、吹かない方、上手な
方、下手な方、上手になりた
い方、ニュースだけほしい方
等、どなたでも入会できます。



CONTENTS 目次

関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニカ 第198号 (2014年1月号)

発行部数 600 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は、赤穂のハーモニカ愛好者小河由美さんがお孫さんにハーモニカを教えている場面です。

平成26年度「定時総会」召集のご案内	村上 博昭	2
平成26年度会費および懇親会参加費振込みのお願い	笹山 恵司	3
事務局便り	村上 博昭	4・5
関西ハーモニカ連盟・団体会員への入会のご案内	岡谷 秀喜	6
「第24回関西ハーモニカ祭り」を終えて	柴木 進	7
第10回西日本ハーモニカコンテスト募集要項(詳細)	柴木 進	8・9
平成25年度第3回研修会報告	時田 泰子	10・11
平成25年度第4回研修会報告	渡辺 晃志	12～14
2014年の研修予定	小林 由美子	14
第5回吉村クロマチック教室発表会	吉村 則次	15
当連盟特別顧問、十河陽一氏、コンサート	吉村 則次	15
第5回吉村クロマチック教室発表会	吉村 則次	15
関西ハーモニカ連盟主催による中国ハーモニカ連盟との交流バス旅行	金丸 寿夫	16・17
交流バス旅行に参加して	林 和子	17
ハーモニカ カレンダー	編集局	18・19
夙川プリスクールでコンサート	もり・けん	19
村上浩一先生せのぶらに登場	柴田 正之	20
山内秀紀氏が「まるごとハーモニカの本」発行	吉村 則次	20
第4回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ	木原 淳	21
岡直弥さんが音楽サロン TSUBAICHI ホールで	吉村 則次	21
ハーモニカの暖め方	竹内 ともえ	22
第38回関西ハーモニカポップス合奏団定期演奏会	吉村 則次	23
第7回高阪ハーモニカ教室合同発表会開催	今泉 宏	24
「垂水ハーモニカ友の会」最近のエピソード	澁山 晴夫	25
新井善久さんを偲ぶ	田中 祥雄	26
南里沙さんが、報道ステーションのバックに	吉村 則次	26
歌って、吹いて! みんなのハーモニカ・ライブ!	岩本 洋之	27
温故知新 古い教則本より「春雨」「三十三間堂」	寺村 安雄	28・29
温故知新 平口謙二先生	寺村 安雄	30・31
温故知新 昭和21年通信音楽会第1回プログラム	寺村 安雄	32・33
8年目の屋久島コンサートツアー	もり・けん	34
大阪のオーケストラは、いくつ? 関西交響楽団はまだあるの?	吉村 則次	34
ハーモニカが上達するための大切なこと (53)	池田 柳樹	35・36
コンサートのご案内	南 里沙	36
ハーモニカ川柳	島本啓義・新田真理・横井久子	37
ハーモニカだけではない!! トロシンゲン	吉村 則次	37
ハモニカ館 夏季宿泊研修会	丸山 茂生	38・39
徳永延生さんがクロマチックのテクニックのDVDを発売	吉村 則次	39
「あまちゃん」にハーモニカが	吉村 則次	39
2013年ハーモニカ世界大会報告	吉村 則次	40～43
「天才バカボン」でパレード	吉村 則次	43
G#mでの対応のすすめ	大石 喜一郎	44
ハーモニカで心の絆を!	坂田 利雄	45・46
お詫びと訂正	編集部	46
会員異動のお知らせ	組織部長	46
第12回阪神北 小林多喜二祭り 案内	寺村 安雄	47
編集後記	もり・けん	48

同封物: 年会費・懇親会参加費振込用紙

関西ハーモニカ連盟定時総会出欠通知(個人会員のみ)

南里沙コンサート案内

第12回阪神北 小林多喜二祭り 案内

関西ハーモニカ連盟会員各位

関西ハーモニカ連盟

平成26年度『定時総会』招集のご案内

関西ハーモニカ連盟

会長 仲村 眞

理事長 吹上 晴彦

担当 事務局長 村上博昭

下記の通り、当連盟平成26年度定時総会を開催しますから、ご出席いただきますよう ご案内申し上げます。

1、日 時

定時総会 平成26年2月11日(火曜日・建国記念の日) 午後3時より

2、場 所

大阪市西区江戸堀1-15-30 北京料理 徐園

電話 06-6448-5263

3、議 題

①平成25年度事業報告の件

関西ハーモニカ祭り、合宿交流会、研修会等

②平成25年度収支決算報告書承認の件

③会長・理事(全員)・会計監査改選の件

④平成26年度事業計画承認の件

関西ハーモニカ祭り、合宿交流会、研修会等

⑤平成26年度予算案承認の件

◎ 総会に欠席の方で特に異議の申し出のない人は、一切を理事長に委任したものとみなします

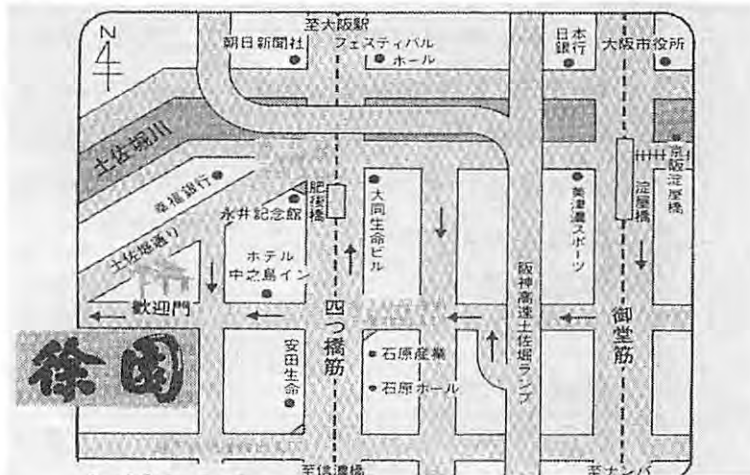
◎ 団体会員は、議決権のある「団体会員代表者」の出席を御願います。

◎ 総会終了後、同所で交流懇親会(午後5時ごろの予定)を実施します。

懇親会 会費 5,000円

(所定の年会費及び懇親会費用振込み用紙にてお支払願います。)

◎ 出欠は、同封のハガキにて、12月末日までにご返送ください



* 御願

年会費の支払は 当会報に同封しております所定の振込み用紙にて御願います。

振込み遅れ、振込み忘れの無いようご協力御願いたします。

止む得ない事情により 当会を退会されるかたは、同封のハガキにてその旨連絡を御願いたします。

* 平成26年入会として申し込まれて すでに 26年度会費を納入済みの方及び 特別顧問の方は 同封の振込用紙を無視してください。

平成 25 年 12 月 8 日

重要 関西ハーモニカ連盟

平成 26 年度年会費および懇親会参加費振込みのお願い

会計部長 笹山恵司

平成 25 年度も 12 月となり、何かと慌たじさが増す今日この頃、会員の皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 26 年度の年会費をお振込み頂きたく、振込用紙を同封致しました。お近くのゆうちょ銀行(郵便局)にお持ちになり、所定の金額をお振込みのうえ会員資格のご継続のほど、宜しくお願い申し上げます。(あなたの住所・氏名をご明記ください。)

団体会員の代表者の方は、団体名と人数を振込み用紙に明記下さい。また会員に異動があった場合は、別途お送りした往復ハガキの返信用に記載するか、本誌掲載の「団体会員申込書」に記載(変更分のみで結構です)し、組織部長・岡谷秀喜までお送り下さい。

なお、事務の効率化等のため、総会の会場等での現金による年会費の授受は廃止いたしましたのでご理解下さいますようお願い申し上げます。

貴方の会員資格は 12 月末で切れます。会報 4 月号発送の準備他整理の都合上、できれば平成 26 年 1 月末日までにお振込み頂ければ幸いです。

退会と再入会：年会費の納入期限は平成 26 年 2 月末日です。期限までにお振込みのない場合は当連盟規約により会員資格を失います。その場合、退会の意思表示を頂かなくとも退会となります。一度退会になりますと会員資格のご継続には再入会扱いとなり当連盟規約により入会金 1,000 円と年会費の合計金額のお振込みをお願いしておりますのでご注意ください。

また、懇親会参加費もお振込み頂いております。上記と同じ振込用紙に合計金額と内訳と○印とを所定の枠内に明記され、お振込みください。年会費と合わせて、平成 26 年 1 月末日までにお振込み頂ければ幸いです。(懇親会参加費の場合は懇親会当日までにキャンセルご連絡いただければご返金いたします。)

年会費：個人会員 5,000 円、準会員 1,000 円、賛助会員 10,000 円、団体会員は 1 名につき 1,000 円。懇親会参加費：5,000 円。

同封の振込み用紙にあなたの住所・氏名をご明記ください。(恐れ入りますが 振込手数料はご負担下さい。万一振込み用紙が同封されていない場合は、ゆうちょ銀行備え付けの用紙で次の口座にお振込み願います。)

振込口座 ゆうちょ銀行(郵便局) 口座記号番号 00950-6-115527

加入者名 関西ハーモニカ連盟

*注 上記の年会費の件は、特別顧問及び本誌贈呈先の方、及び 25 年度関西ハーモニカ祭り以降に入会あつかいの方は無視してください。

以上、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

2013 年第 2 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2013 年 3 月 18 日 午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題

- (1) リフォーメーション委員会
団体会員制度発足に伴う募集要項について
- (2) チャリティーコンサート
運営要領について
- (3) ハモ祭り
募集要領について
新団体会員制度との整合性検討

- (4) 交流旅行
10 月 19～20 日岡山市にて
中国地区 5 県及び釜山との交流
5 月中旬下見

- (5) その他 連絡事項
研修他

2013 年第 3 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2013 年 5 月 20 日 午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題

- (1) リフォーメーション委員会
ハーモニカ教室登録更新について
団体会員 加入状況報告と対策
チャリティーコンサートのあり方について
- (2) 事業部行事
ハモ祭り、岡山交流旅行
実施要綱について
チャリティーコンサートの概算収支報告

- (3) その他
研修会進捗状況報告

ドレミちゃん 運用基準
当連盟主催及び後援の行事・刊行物
に使用する
私的行事での乱用は禁止

2013 年第 4 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2013 年 6 月 17 日 午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題

- (1) リフォーメーション委員会
ハーモニカ教室登録更新 校正
団体会員 加入状況報告と対策
6 月 16 日現在 35 組 663 名
2014 年 第 10 回
西日本ハーモニカコンテスト実施要領

- (2) 事業部行事
ハモ祭り、岡山交流旅行
実施要綱について

- (3) その他
研修会進捗状況報告
ピアノ奏者 松田昌講師分 好評
次回 山口牧氏の 複音のバンド奏法、
和音伴奏法など期待度大。

2013 年第 5 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2013 年 8 月 19 日 午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題

- (1) リフォーメーション委員会
 - ①団体会員・準会員制度進捗状況
8 月 19 日現在 団体会員 52 組 659 名
準会員 1 名
10 月末には個人会員 300 名と併せて
1,000 名体制となる見込みです。
 - ②2014 年度 西日本ハーモニカコンテス
実施要領の検討

(2) ハモ祭り
プログラム・運営役割の検討

(3) 交流旅行
参加申込者 関西連盟 35 名
韓国釜山支部 19 名

(4) その他 連絡事項
研修予定など

2013 年第 6 回常任理事会実施報告

1、日時 2013 年 10 月 21 日 午後 6 時より
2、場所 大阪城ケアホーム
3、議題

(1) リフォーメーション委員会
会員増強のために会報「ハーモニー」を
有効活用する 楽器店への配布試行
リフォーメーション委員会総括見直し
活動活発化に対応した組織作り

(2) 事業部行事
交流旅行実施概要報告
中国地区・釜山参加者との交流に
顕著な成果
来年度行事スケジュール
8 月 23 日 西日本コンテスト
9 月 27 ～ 28 日 合宿研修会
10 月 12 ～ 13 日 ハモまつり

(3) 平成 26 年度定時総会
総会議題確認
役員全員改選に伴う新体制の検討

(4) その他 連絡事項

2013 年第 7 回常任理事会実施報告

1、日時 2013 年 11 月 18 日 午後 6 時より
2、場所 大阪城ケアホーム
3、議題

(1) リフォーメーション委員会

会報ハーモニーの楽器店 P R トライアル実施
来年度体制 役割分担
リフォーメーション委員会は
所期の目標達成にともない休会します。

(2) 平成 26 年度定時総会
総会議題確認
役員全員改選に伴う新体制の検討

(3) 事業部行事
西日本コンテスト 細目打ち合わせ

(4) その他
研修会進捗状況報告

うれしい悩みに困りました！

当連盟定時総会は毎年 2 月建国記念日に徐園で実施することを定例とし、総会后即次年度の会場予約をしております。ところが今回、団体会員制度発足により会員総数は 1 千名超えの大グループとなりました。総会には、全会員に出席いただきたいのですが、今から 1 千名の会場を探すことは困難です。止むを得ず、団体会員の方は代表者の方に出席をお願いすることにさせていただきました。なにとぞ、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



団体会員のみなさまへ

団体会員の更新等については、この会報に先立ち、往復はがきで連絡しております。

往復はがきで、書ききれない場合、下記申込書をコピーし変更、追加等を記入しFAX等でご連絡ください。

関西ハーモニカ連盟・団体会員への入会 ご案内

5人以上の団体でご加入ください。個人会員・準会員は含みません。
 会員名簿(団体名、代表者名、住所、電話番号、会員の氏名、人数)は公開します。
 ただし、公開拒否の意思表示があれば、代表者の番地・電話番号等は非公開とします。

入会金 1団体 1律 1,000円 (初回のみ)
 年会費 1人につき 1,000円 (1月～12月)
 入会方法 下記の申込書に所定事項を記入の上、入会金並びに年会費を
 下記口座へお振り込み下さい。
 振り替え口座 番号 00950-6-115527 名義 関西ハーモニカ連盟
 入会申込書送付先 e-mailで送信ください(だめな場合FAX可)
 住所 〒 584-0072 大阪府富田林市高辺台3-4-61-204
 宛名 岡谷 秀喜 Tel/Fax 0721-28-5071
 e-mail: okaya_hide@ybb.ne.jp
 アンダーバー
 用紙、e-mailで送信します。

関西ハーモニカ連盟 会長 仲村 真殿 理事長 吹上 晴彦殿

年 月 日

団体名	ふりがな		
代表者名	ふりがな	性別	代表者が
		男 女	個人会員 団体会員 準会員
住所	〒 □□□—□□□□		
電話・FAX	—()—	FAX	
携帯・Email	—()—	E-mail	

公開・非公開 番地・電話番号の公開を拒否 する しない

振込金額	入会金(初回のみ)	円 / 年会費	円 / 合計	円
団体人数	人			
ふりがな 会員氏名				
欄がたりな ければ 別紙へ				
追加入会				

「第24回関西ハーモニカ祭り」を終えて

梁木 進



2013年10月12・13日の2日、「第24回関西ハーモニカ祭り」を豊中市立アクアホールで開催いたしました。

2日間の出演者はソロが62人、アンサンブルが86組となり、延べ17時間の演奏会で、ソロは一人1曲、アンサンブルは一組2曲、実に凡そ



234曲が演奏されました。

日ごろ一生懸命練習されてきた約1,000名ものハーモニカ愛好者によってこの234曲が演奏されたことを考えれば、この行事が皆様のハーモニカライフの支えの一つになっているのではないかとの思いを強くいたしました。

休憩時間なしの演奏会にもかかわらず、12日は時間通りに6時40分に終了し、13日は30分の遅れの18:30に終了しました。

また、朝の早い時間帯での演奏やプログラム終盤近くで演奏された出演者、そして最後まで演奏を聴いてくださった観客の方々、本

当にありがとうございました。

会場の申し込み・下見と事前打ち合わせ、プログラム作成、演奏機器の調整、そして当日の運営と舞台裏作業などで、スタッフ一同、皆様にこの伝統的行事を満足して頂くべく最善を尽していますが、中にはプログラムでの誤記や演奏の順番などでご不満の方もおられたと思いますが、「ハモ祭り2日堪能しました。ご尽力に感謝致します」



とのソロ演奏出演の方からのうれしいコメントも頂いています。

また、後援・協賛をして頂いた全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、ハーモニカ振興会、(株)トンボ楽器製作所、鈴木楽器販売(株)大阪支店、三木楽器心斎橋店、(株)全音楽譜出版社、(株)モリダイラ楽器の皆様にもありがたく感謝申し上げます。

「第25回関西ハーモニカ祭り」は2015年10月12・13日、奈良の百年会館の開催が決定しています。皆様のカレンダーにマークしておいて下さい。



第10回日本ハーモニカコンテスト募集要項(詳細)

実施日 2014年8月23日(土) 開始時刻 Am 10:30開場 11:00 開演

主催 関西ハーモニカ連盟

会場名 サンスクエア堺(400席)

住所 大阪府堺市堺区田出井町2番1号 TEL:072-222-3561

最寄り駅 JR 堺市駅 徒歩5分

部門及び参加料

I ジュニア・ソロ	4,000 円 (連盟会員 3,000 円)
II ジュニア・アンサンブル	8,000 円(一人でも連盟会員が居れば 6,000 円)
III クロマチック・ソロ(クラシック)	8,000 円 (連盟会員 5,000 円)
IV クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)	8,000 円 (連盟会員 5,000 円)
V 複音ソロ(無伴奏、伴奏入り可)	8,000 円 (連盟会員 5,000 円)
VI デュエット	14,000 円(一人でも連盟会員が居れば 10,000 円)
VII 小アンサンブル(3名以上6名以下)	20,000 円(一人でも連盟会員が居れば 15,000 円)
VIII 大アンサンブル(7名以上)	25,000 円(一人でも連盟会員が居れば 20,000 円)
IX フリー・ソロ部門	8,000 円 (連盟会員 5,000 円)

どの部門にも属さないハーモニカ、あるいは複数のハーモニカを使用するソロ演奏であること。

X 大アンサンブル以外は指揮者不可。

演奏時間 8分以内

賞等

- 1、上位の入賞者には表彰状を授与します。ほかに特別賞等もあります。
- 2、各部門の一位入賞した者(一位不在の場合は第二位)には、今年度の関西ハーモニカ祭りの「コンテスト優勝者コーナー」で演奏していただきます。

参加資格・選考方法等

- 1、西日本(関西2府4県以西)に在住する者とし連盟会員、また非会員を問わない。なお、2014年より西日本以外の者でも連盟の会員であれば出演可能になりました。西日本以外他府県の皆さんも会員になって挑戦をしてください。
- 2、過去に一位に入賞した者は、同じ部門には出場できません。他の部門にお申し込み下さい。
- 3、すべての部門に録音試験による事前審査(予選)があります。出演者は申し込み用紙に曲名等記入し、録音された音源(テープ、MD、CD)と出演料を期限内に送って下さい。6月中旬頃に結果をお知らせ致しますので予選通過者のみ決勝ライブに出演することができます。落選された人には審査の先生方のコメントと決勝ライブの入場券が送られます。

7月号の会報「ハーモニー」また 関西ハーモニカ連盟の「ホームページ」にて詳細をお知らせいたします。

決勝ライブの演奏順序は、事前に実行委員会で、公正な抽選により決定します。氏名、出場順序等は連盟のホームページにて公開します。

審査員(順不同)

甲賀 一宏 日本ハーモニカ芸術協会・会長(作曲家・指揮者)、当連盟特別顧問

小林由美子 当連盟常任理事(大阪音楽大学付属音楽院講師、ハーモニカ指導者) 当連盟研修部長

斎藤 寿孝 当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)

十河 陽一 作曲家、当連盟特別顧問

徳永 延生 当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)

和谷 泰扶 当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)

審査評価の配分の目安

音楽性 : 40% 技巧 : 30% 難易度 : 20% マナー : 10%

申込方法 公平を期すため、下記以外は無効とします。

申込期間2014年4月01日~4月30日まで入金且つ申込書、音源到着をもって有効とする。期限前

は有効とするが期限後の申し込みは無効とする。

申込方法 申込書、録音した音源(テープ、MD、CD)は梁木 進に送り、出演料を直接会計に振り込む事

申込書、音源送り先 : 599-8116 大阪府堺市東区野尻町179-32 梁木 進

出演料の振り込み: 郵便振替口座 00900-9-279344 口座名 笹山 恵司

伴奏、使用楽器等の要件

ソロ及びデュエット

伴奏の楽器は、ピアノ、ギター、打楽器、バンド等構成は自由です。また、生楽器による伴奏のほか、MD又はCDに録音された伴奏を使うことができます。伴奏用 MD、CDは決勝ライブの1ヶ月前に提出してください。

小アンサンブルと大アンサンブルの編成はハーモニカ以外の楽器やパーカッションを入れることができます。但し、ハーモニカは全体の80%以上である事。

設備(拡声装置等)

ホールは本格的な音楽ホールです(400席)が全部門にマイクロホンの使用が出来ます。

バス、コードハーモニカにもDI boxを用意します。

伴奏楽器として、ピアノのみ用意します。

譜面台10本、マイク10本、楽器置き台1個を準備します。

足の不自由な方には椅子を準備します。

控え室とリハーサル室を用意します。

リハーサル用のピアノも準備します。練習時刻は主催者が調整します。

その他

主催者が準備する設備、その位置などに関しては、公平を期するため個別の要望を聞き入れることはできません。

注意

予選の録音音源は加工したり、リバーブをかけたりすると減点になりますので気をつけて下さい。なお録音音源は返却しません。決勝ライブには予選通過なった曲で吹いて下さい。変更は認められません。

その他

この応募要領に関し疑問等がありましたらお問い合わせ下さい、実行委員会で決定し、通知いたします。

問合せ先(郵便又はFAXに限ります)

梁木 進(事業部長) 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20 FAX 072-286-4890

申し込み内容

①参加部門		③参加料金	円
②演奏者氏名(ソリスト名)		④人数	名
住所		電話	
曲名		作曲者	
備考欄		編曲者	

平成 25 年度第 3 回 研修会報告

時田 泰子

2013 年 9 月 8 日の研修会、テーマは「お悩み相談室、演奏上の悩み、演奏上の表現について」。
担当してくださったのは研修部長小林由美子先生です。



吹上理事長の挨拶で始まった研修会、前半の主なテーマは「演奏上の表現について」でした。配られたレジュメはなんと A4 サイズの白紙。「書

く事を大切に、この用紙が書ききれなくなる事を願っています」との小林先生のコメントで研修がスタートしました。

まず、演奏上の表現で大切な点は 3 つのことでした。

- ・ハーモニカの譜面が読めること
- ・さぐり吹き
- ・自分で音を聴きポジションを取る

これらを踏まえて 3 曲の実践指導を受けました。歌詞を書き出し全員で歌ってみるところから始まり、さぐり吹き、譜面おこし、さらにアレンジを加え譜面を完成させ、実際に演奏してみるという内容でした。

1 曲目は、秋の童謡「虫の声」が題材です。具体的な手順を詳しく以下に紹介いたします。

①「虫の声」歌詞の書き出し

- あれまつむしが 鳴いている
ちんちろちんちろ ちんちろりん
あれ鈴虫も 鳴きだした
りんりんりんりんりんり～りんり
※秋の夜長を鳴き通す
ああおもしろい虫の声

- きりきりきりきり こおろぎや
がちゃがちゃがちゃがちゃくつわむし
あとから うまおいおいついで
ちよんちよんちよんちよん すいつちよん
※繰り返し

5 3 6 6 5 5 3 $\dot{1}$ $\dot{1}$ 6 6 5

5 6 5 6 5 5 5

5 3 6 6 5 5 3 $\dot{1}$ $\dot{1}$ 6 6 5

5 6 5 6 5 5 5

5 3 6 5 5 3 3 $\dot{1}$ $\dot{1}$ 7 6 5

$\dot{1}$ 7 6 5 5 3 6 6 5 5 1

②全員で合唱

| 53 66 | 55 30 | $\dot{1}\dot{1}$ 66 | 5 0 |

| 56 56 | 55 50 | | |

| 53 66 | 55 30 | $\dot{1}\dot{1}$ 66 | 5 0 |

| 56 56 | 55 50 | | |

| 5 36 | 55 33 | $\dot{1}\dot{1}$ 76 | 5 0 |

| $\dot{1}$ 76 | 55 30 | 66 55 | 1 0 |

③ C のハーモニカでさぐり吹き

④歌詞を基に数字譜を書く

⑤ 2/4 拍子のリズムを書く

⑥虫の鳴き方によりリズムが出てくる まつむし (ちんちろ～)

| 5 66 | 5 66 | 5 55 | 5 0 |

鈴虫 (りんりん～)

| 5 6 | 5 6 | 5 5 | 5 0 |

こおろぎ (きりきりきりきり)

| 53 66 | 5 55 | 3 0 |

くつわむし (がちゃがちゃ)

| 55 66 | 55 66 | 55 55 | 5 0 |

うまおい (ちよんちよん～)

| 5 6 | 5 6 | 5 5 | 5 |



(ハーモニカの表現方法として3度で吹いたり強弱をつけ変化させる。)

2曲目は「トنبノめがね」が題材です。1曲目と同様に歌詞の書き出しから、ハ調の譜面を作成。この曲では子どもが歌いやすい音域に合わせて、二長調に移調を行いました。

3曲目は「赤とんぼ」。1曲目と同様に歌詞の書き出しから、ハ調の譜面を作成。この曲では変ホ長調に \flat を \sharp の音に変換、その後も出来る限り \sharp で吹けるように変換C \sharp とCのハーモニカで演奏しやすくなりました。(固定ドと移動ドとの関係についても再確認できました)ここまでが前半の研修内容です。

休憩を挟んで、後半は実技指導及び和音についての研修でした。

■実技指導(お悩み相談室)

譜面を持参し提出した2人が、小林先生と吹上先生による実技指導を受けました。「世界の約束」「ロンドンデリーの歌」の2曲)少しでも上手にな

りたい。心に響く演奏がしたい2人の共通のチャレンジでした。

■和音について

「希望のささやき」の2パートの譜面にて和音について考える。数字譜では3度・5度の音の隔たりや響きがわかりにくいのですが、5線譜では2つのパートの動きが理解出来ます。複音ハーモニカは3度・5度の和音を一人で吹く事ができます。テクニックだけではなく2パートで演奏することで、相手の音を確認しながら、和音の美しさを実感することが出来ました。

私は連盟主催の研修会に、何度も参加させて頂いていますが、参加させて頂くたびに、新しい発見があり、今回も秋を目前に実り多い1日となりました。新しく団体会員になられた皆様も、是非参加されてみてはいかがでしょうか? ハーモニカが更なる楽しくなる事でしょう。秋の夜長を譜面作りで楽しみたいと思います。小林由美子先生、この度は楽しい講習を本当にありがとうございました。



写真提供:村上 博昭

平成25年第3回研修会資料

研修部

参加者:会員 38名+非会員 0名=38名
 スタッフ:3名+講師 1名=4名
 合計:42名
 アンケート回答・・・14枚
 内訳:50才代・・・1、60才代・・・6
 70才代・・・6、80才代・・・1
 内容:良・・・13名
 アンケート内容
 ・各調の調号と主音がわかり易く 勉強になりました。(70才代)
 ・楽曲、和音の講習を続けてほしい(60才代)
 ・「固定度奏法」を受講させていただき大変勉強になりました。(70才代)

・試奏者の音が後ろまで聞こえない。マイクをもっとうまく使うべきではないか。(70才代)
 ・音楽理論に基づいて調子や移調について説明をされて、とても理解しやすかった。格調の高いご指導で先生の講義を受けてみたいと思いました。(60才代 女性)
 ・「歌うように吹く」ということを具体的に教えていただきました。また「転調の仕方」も勉強になりました。息の使い方の具体的な奏法が聞きたかったです。(70才代)
 ※その他、「また小林由美子先生の研修してください」との希望が多くありました。

分 解

リードプレートを本体から外す。プレートの厚みは1ミリ前後でねじ山も1個か2個で、取り付け時に容易に山が欠けてしまいます。使い慣れたドライバーを一定の力で使えるよう、リード1枚くらいはつぶす覚悟で練習しておくが良い。ねじ山がつぶれた時はナット止めとなります。カバーを外し、不具合のリードに印をつける。この時リードプレートの上下・前後を判別しやすいように印をつける。(油性マジック) No.3121 トンボ・バンド 21 穴のリードプレートを除き、リードプレートにはカバーとの隙間を防ぐ溝が上部に切っているので、この溝を吹き口側・本体反対位置にする。カバーには本体との隙間を防ぐためにソリが付いているので、このソリを絶対取らない。

洗 浄

外したリードプレートは20分から30分ぬるま湯に漬けて硬くなった唾液カスをふやかす。(野菜の洗剤を使っても良い) 湯に漬けただけでは汚れは取れないので指と爪先でプレートをしごくようにして洗う。リードの黒い汚れは油性の錆・白い汚れは塩分かカルキの錆と言われています。食後の演奏は避けましょう。口を良くすすぎましょう。



アゲミ

アゲミのチェックをする。外したプレートを光に透かして左右のアゲミと比較する。あきらかに差があればヘラの先端(曲がった方の山部分)で軽くこするようにしてリードとプレートの隙間(アゲミ)を調整する。リードを押したとき(曲げた時)の隙間は2ミリ程度に止め、この作業を何度も繰り返す。決して大きく曲げない。プレートを直接口に当てて吸って音を確認する。適度なアゲミが取れると軽い息で音が出ます。アゲミのチェック。テキスト6ページを見てください。

調 律(リード加工)

アゲミを調整できたらチューナーを使ってリードの加工です。トレモロが大きいのは、波動側の音が高いか基準側の音が低くてその差が大き過ぎるからです。基準側がチューナー中央を指し問題が無い時は波動側のリードの固定側(カシメ留めの方)を削って音を下げます。問題の無いリードの上下の音の差が10セントで、トレモロの大きいリードの差が15セントならば、このリードの音が10セントになるまでチューナーを見ながら削ります。同時に吹いて見てトレモロが左右と同じかどうか確認します。調律の実際はメーターで計り吹いて確認しこれを何度も繰り返します。経験を積むことが必要です。

補 足1

一般にリードの音が高くなるような狂いは起こりません。大概是リードの汚れか金属疲労で音が低くなります。もし基準側だけが低くトレモロが大き過ぎたり、波動側だけが低くてトレモロが小さい場合は、上下リードに均等に息が当たっているか吹き方に問題は無いか確認してみましょう。

補 足2

ビリビリと響く音が出るのは、錘の付いた低音部のリードの振幅が大きくて、カバーか本体に当たるためです。大きな触れを逃すために本体低音部に穴が開いていますが、強く吹き過ぎていないか調べましょう。また、カバーに付いたソリが変形して、本体との間に隙間が出た場合もビリビリ音が出る場合があります。ソリを修正しましょう。

補 足3

演奏中に音が詰まるのは、唾液の表面張力でリードが一時的に動かなくなる時と、小さなゴミがリードとプレートの間につく場合です。唾液で詰まるところが一箇所ばかりの時は、アゲミを確認して少しあげてみましょう。まれに、リードの取り付けが左右どちらかに片寄っているものがあります。プレートとリードの左右の隙間は0.05ミリ以下です。小さなゴミや唾液(冬場の結露)の影響が大きいことが分かります。

以上の作業は何度も繰り返していくうちにコツが分かっていくもので、研修会受講を機会に演奏スキル同様に、調律スキルの習得を心がけ、愛用のハーモニカと言えるものを増やしたいものです。

所感

講師曰く『名人のハーモニカを調律する機会がある。どなたのハーモニカも非常にきれいで汚れが無い!!・・・観察すると、ペットボトルを手近においてしばしば水を飲んでいる(含んでいる)。これで唾液を薄めてハーモニカの汚れを防止しているようだ。ハーモニカ調律の極意があるとすれば・・・きれいな空気で吹く・・・この一語に尽きる。』

超絶の技巧で聴かせる演奏・澄み切った天使の音色を聴かせる演奏、どれも複音ハーモニカの持ち味です。ハーモニカの巧みなメンテナンス(調律)の上で初めて成り立つように思います。この機会に調律を再認識し、竹森講師が10枚以上のプレートをお釈迦にして調律スキルを身に付けたとの言葉を励みとし『調律は一日にして成らず』を肝に銘じ、前回講師の言葉と重ねて今回研修の報告とします。

平成25年第3回研修会資料

研修部

参加者 会員 53名+非会員 3名=56名

スタッフ 5名+講師 1名=6名

合計 62名

アンケート回答・・・11枚

内訳：50才代・・・0、60才代・・・6、70才代・・・5、80才代・・・0

内容：良・・・10名

アンケート内容

- ・少人数でリードを実際にけずる実技もしてほしい。(60才代)
- ・調律は自分の耳が大事と分かった。(60才代)
- ・普段気付かない詳細な説明があり貴重だった。(70才代)
- ・Am→ANmが簡単に作れるということが分かった。
- ・その他、「リズムトレーニング」「アンサンブルの楽しさが実感できる研修を」「少人数でいろいろな奏法を教えてください」との希望がありました。

2014年の研修会予定

場所：愛日会館 大阪市中央区本町4-7-11

電話 06-6264-4100

参加費：会員 1000円、非会員 2000円



地下鉄本町駅下車5分

当日 受付にてお支払いください。

人数：定員70名(先着順 予約が必要です)

研修部長 小林由美子

申込み先：浅井瀧子 TEL・FAX 078-803-2523
定員を超えた場合は、

参加お断りの連絡をすることがあります。

※上記項目は第1回・第2回・第3回・第4回共に共通

第1回

日時：5月25日(日) 14:00~16:30

講師：和谷 泰扶

第2回

日時：7月27日(日) 14:00~16:30

講師：小林由美子

第3回

日時：9月7日(日) 14:00~16:30

講師：十河 陽一

第4回

日時：11月9日(日) 14:00~16:30

講師：松田 幸一

あまちゃんオープニングテーマで盛り上がり 第5回吉村クロマチック教室発表会

吉村 則次

第5回吉村クロマチック教室発表会は、予定どおり2013年11月17日(日曜日)、堺市北野田フェスティバル(堺市東文化会館)フラットホールにて開催いたしました。

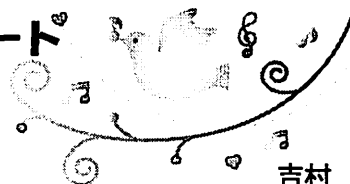
ご出場及びご来場ありがとうございました。出場者数 33人/組、延べ117名

前回に比べ、法円坂アンサンブルが解散したため、その点では淋しいことでしたが、それを差し引いても、出場者数は、前回と変わりありませんでした。

最後には、参加者全員で、「天才バカボン(これでいいのだ)」と、そのとき大流行の「あまちゃんオープニングテーマ」を演奏して盛り上がりました。



当連盟特別顧問、十河陽一氏、コンサート 和谷泰扶特別顧問も参加



吉村 則次

前号p3でお知らせした、「作曲家十河陽一の世界」コンサートは、2013年9月27日高槻市の高槻現代劇場中ホールで開催された。

幕を開けるまでは、客が来るかどうかと実行委員会も心配されていたそうだが、客席は満席で、十河陽一氏及び参加演奏者が高槻市で高く評価されているものと推察された。

当連盟特別顧問の和谷泰扶さんも演奏に参加されていたが、ハーモニカ愛好者は、あんまり来られていなかったように見受けられた。

内容は、同氏がワールドメディアフェスティバル2013で最優秀オリジナル音楽賞を受賞した「兵庫県木の殿堂」を含む2件の短編映画の映写と、同氏作曲の音楽の演奏であった。純クラシック、純現代音楽であった。このような音楽に、クロマチック・ハーモニカを採り入れてくれたこと、ハーモニカ愛好者として非常にうれしく思う。





関西ハーモニカ連盟主催による 中国ハーモニカ連盟との交流バス旅行が 10月19日(土)～10月20日(日)に行われました

金丸 寿夫



生憎の小
雨の中(7時
55分)新
大阪のココ
プラザを出
発。(9時頃)
神戸三ノ宮

市役所南側に到着。ここで神戸組が乗車。全員51名(今回は釜山から16名が参加)が揃い目的地向かう。車中ハーモニカの演奏や、ジャンケンゲームなどで盛り上がる。

(11時すぎ)キリンビール岡山工場に到着。工場見学の後、出来たてのおいしいビールを試飲。

(12時
50分)
昼食処
に向け
て出
発。(1
時50



分)「倉敷アイビースクエア」にてホタテ料理などの昼食後、倉敷美観地区を観光。

(4時頃)出発し(5時すぎ)今夜の宿泊場所である「岡山国際ホテル」に到着。緑に囲まれた東山の丘に建つ豪華なホテル。全員一人部屋である。

しばらくくつろいだ後、懇親会が始まる。6時から8時半頃まで最高に盛り上がった。懇親会には関西勢の他に、岡山、広島からも参加。おいしい料理を頂き乍ら、ハーモニカ、アコーディオン、マジック、歌…など、楽しい時間は瞬く間に過ぎて行く。最後は全員で「炭坑節」「河内おと



こ節」
を身振
り手振
りよろ
しく唄



い踊りまくって盛り上がったところで交流旅行の初日は終了。

翌10月20日(日)まだ小雨が残っていた。朝食はバイキング。窓越しに見える雨に濡れた木々の緑が鮮やかで美しい。

(10時)バス出発。車中、今日のコンサートでの「拍手・声援」の練習をする。腹の底から思い切り大きな声を出して「ワー！ウォー！」と吼えるような「声」を出す！

(10時半頃)会場に到着。「岡山衛生会館三木記念ホール」近くに岡山城が見える場所である。

プログラムは、岡山ハーモニカクラブ主催「中



国・関西・
釜山ハー
モニカ交
流コンサ
ート」
となって

いる。12時開演。出演者は48組(1組欠席)。複音、クロマチック、テンホールズ、アコーディオン、歌あり踊りもありと多彩。特に印象的だったのは、関西勢による「拍手・声援」である！一曲終わる毎に会場が割れんばかりの拍手と声援に包まれていたことである。出演者は勿論のこと、聴衆も度肝を抜かれたのではないだろうか…。印象的なコンサートも4時に終了。

(5時)バスにて帰路につく。車中ではジャンケンゲームの続き、ハーモニカ、楽しい語らいなど笑い声が絶えず。(8時10分)三ノ宮着、神戸組下車。(8時50分)心斎橋着、釜山組16名下車。2年後又会いたいねと言い乍ら別れを惜

しむ。(9時)大阪中央郵便局前で最終組下車。

事故にも遭わずトラブルにも巻き込まれず全員が無事に帰宅できたのは何よりの幸いでした。2年後の楽しい再会を願っています。



交流バス旅行に参加して 林 和子

私にとって、交流バス旅行は3回目の参加でした。

今回、韓国釜山の皆さんとご一緒の旅行で、車中も演奏あり、ゲームあり、語り合いながら楽しく過ごせました。

行程別に申しますと、まず、最初の見学地キリンビアパーク岡山では、大規模な工場生産にびっくりし、ビール好きな私にとってはおいしく試飲させていただきました。

昼食は倉敷市内のホテルでいただき、偶然テーブルがご一緒だった理事長においしいワインをご馳走になり、いい気分させていただきました。その後、倉敷美観地区を散策しお土産を購入して、宿泊の岡山国際ホテルに移動、到着しました。

フリータイムの後、懇親会となりました。食べながら、和気あいあいとした時間を楽しんだ後、連盟恒例の踊りの締めで、韓国のかわいいおばあちゃんの手振り身振りのご指導で「アリラン」を手始めに、次は「炭坑節」「河内音頭」を全員で楽しみました。一丸となりました。

翌日、ホテルを10時に出発して、三木記念ホールにての交流演奏会に向いました。中国ハーモニカ連盟の方々の手厚いご配慮のもと、素晴らしい交流コンサートでした。演奏の一つひとつに感心と

感動させられました。中でも釜山オールメンバーズによる一語ずつ書いたカードのメッセージには、演出のすばらしさを++感じました。

演奏された曲は「故郷の春」「森の中の小さな愛」日本版の「故郷」で、聴いていて涙が止まらないくらい感動しました。口では言い表せないくらいの不思議な絆を感じました。本当に良かったです。すばらしい演奏でした。

帰りの車中では疲れを感じさせないゲームやクイズで盛り上がり、眠る人もいないくらい楽しく過ごせました。

最後、釜山の方々との別れは、又の再会を約束しつつ、上達を願いつつ、別れがたく胸にジーンとききました。

多勢の面倒をみてくださった、又企画に数々の細かいご配慮いただきました梁木先生、本当にありがとうございました。たくさんの人たちとの出会いをさせていただき、いい思い出作りができたことを感謝いたします。



2013.10.30 岡山国際ホテル 11F 211



☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2013年11月16日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
11月23日	土	寺村安雄 ふるさと庭代台にぎわいフェスタ PM12:00～15:00 主催:庭代台町づくり協議会	堺市南区庭代台センター(屋外) 072-297-9641
11月23・ 24日	土・日	日本ハーモニカ芸術協会大阪認定講座	愛日会館
11月24日	日	NHK 神戸マリンハーモニー 第10回たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問 佐良(さら) 078-987-2135
12月1日	日	寺村安雄 合同クリスマスハーモニカコンサート	堺市東文化会館 南海電車北野田駅前
12月6日	金	寺村安雄 大阪市・大阪遺族追悼の式 主催:大阪市、大阪市遺族会	大阪市立中央公会堂 (大阪市北区中之島)
12月7日	土	日本ハーモニカ芸術協会主催 複音ハーモニカコンテスト	東京 電通ホール
12月8日	日	ハモニ館 年忘れコンサート	大阪徐園 問 ハモニ館
12月15日	日	徳永教室発表会 義援金1000円	阪急 武庫之荘 ライブ・スポット・アロー
12月25日	水	注連縄掛け替え神事 お笑い神事で もり・けんハーモニカ演奏 9:00～ 参道広場	東大阪・牧岡神社 問 072-981-9177
12月25日	水	クリスマス・コンサート ゲスト:寺村安雄 PM5:00～ 入場料無料	フェリーチェ三国ヶ丘 堺市北区東三国ヶ丘 4-1-28
2014年 1月12日	日	南 里沙 3500円	神戸松方ホール
1月12日	日	(Gt&Vo) みゆき&父バンド &もり・けん初春コンサート 13:30 開場 14:00～16:00 大人3000円、幼・小2000円、乳幼児無料	ふんふんざろん
1月19日	日	あつぎハーモニカコンサート2014 13時開演予定	厚木市文化会館大ホール
1月19日	日	もり・けん & (P) 萩原謠子 in ふんふんざろん 歌い継ごう日本の童謡 13:00 開場 13:30～15:30 大人3000円 幼・小2000円、3歳未満無料	ふんふんざろん
1月26日	日	ハーモニカバンド&カントリー・ジャズのジョイントコンサート 午後1時～ 入場無料※250人定員	三木市立市民活動センター 三木市末広 1-6-46
2月9日	日	もり・けん & (P) 萩原謠子 in ふんふんざろん 歌い継ごう日本の童謡 13:00 開場 13:30～15:30 大人3000円 幼・小2000円、3歳未満無料	ふんふんざろん
2月15日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子 12:00～ 昭和レトロランチ・飲物付 3500円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 心スタジオ

2月20日	木	寺村安雄 第12回阪神北「小林多喜二祭」 阪神北「小林多喜二祭」実行委員会 入場料 1,500円 PM6:30～	いたみホール 阪急伊丹駅前 実行委員会 072-781-0122
2月22日	土	(P)河野康弘 & もり・けん コンサート 河野康弘:21歳で矢沢永吉バンドのキーボードでプロデビュー。 中村雅俊、芹洋子の伴奏をつとめた後、ジャズピアニストに。 14:00～16:00 大人 3000円 幼・小 2000円、3歳未満無料	ふんふんざろん
4月13日	日	生駒ハーモニカ同好会 10周年記念コンサート	四条畷市アイ・アイ・ランド 間 実行委員会事務局 岩本 090-6204-4936
4月29日	火	バラエティコンサート 出演:寺村安雄 主催 日本音楽家ユニオン 2,500円	アサヒスーパードライ 大阪市北区梅田新道四ツ辻
5月25日	日	連盟 第1回 研修会 講師:和谷 泰扶	愛日会館 間 高阪他美子
6月29日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート	和歌山県橋本市
7月27日	日	連盟 第2回 研修会 講師:松田 幸一(または小林由美子)	愛日会館 間 浅井 瀧子
9月7日	日	連盟 第3回 研修会 講師:十河 陽一	愛日会館 間 浅井 瀧子

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員 1,000円、会員外 2,000円です。

● 問い合わせ先: 当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者)……………06-6934-7266

H・U・N企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

ふんふんざろん……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

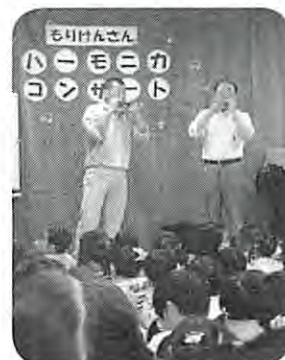
ハモニ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)

心スタジオ 赤池……………080-3793-7353 FAX 0727-41-5472

夙川プリスクールでコンサート

もり・けん

10月15日(火)西宮市の夙川プリスクールの全園児対象のコンサートで、童謡をいっぱい歌いました。年長、年中の子どもたちのハーモニカ合奏はそれぞれ「夕焼小焼」「どんぐりころころ」で、私も合奏(複音21穴C)に加わりました。皆しっかりと吹けていました。最後に園長先生と私が初めて合奏。曲はもちろん「故郷」で、子どもたちからは園長が吹くことに驚きの声が出ました。アンコールにはビゼーの「アルルの女」から「ファランドール」を吹きました。





村上浩一先生せのぶらに登場



柴田 正之

9月17日の朝日テレビ「せのぶら」で連盟常任顧問の村上浩一先生が登場されました。



妹尾和夫さんの「せのぶら」が、神戸・元町・

三宮をぶらぶらしていて、子供に笑顔をとどけるすごい経歴の持ち主のマジシャン、激安カルビ丼店、そして、ハーモニカ歴80年で米寿をこえて素敵な音色を響かせる先生としてとりあげられています。

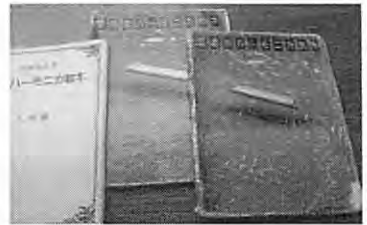
せのぶらが、三宮で洒落た帽子をかぶった老紳士に出あい、これからハーモニカを習いに行くところということで同行するというものです。

「山下ピアノ音楽教室で教えている先生の笑顔、三本のハーモニカでの「ハンガリアンダンス・5番」のデモ演奏、そして、若かりしころ



の軍隊時代の写真等が写されました。先生の「ハーモニカは生涯の友」「ハーモニカは体の一部」という言葉が印象的でした。

山下ピアノでは、先生は昭和61年ごろからソロを教え始め27年になります。毎週水木曜に教えられていて、生徒は現在約20名、最も古い生徒さんは14年になり、延べでは150名をこえています。使っている傷んだ佐藤秀廊先生のハーモニカ教本がその年月を物語っています



来年は卒業を迎えられる先生のこれからのますますのご活躍を生徒一同祈念しています。

山内秀紀氏が「まるごとハーモニカの本」発行

吉村 則次

当連盟の会員であった名古屋市の山内秀紀氏が、上記の書籍を発行した。

クロマチックを中心とした、ハーモニカの歴史、構造等幅広く解説している。

特に、オーストリア、ドイツにおけるハーモニカの進展、海外のクロマチック奏者についての記述は感心させられる。

220p 1600円、

発行所 青弓社 東京都千代田区三崎町3-3-4 03-3265-8548



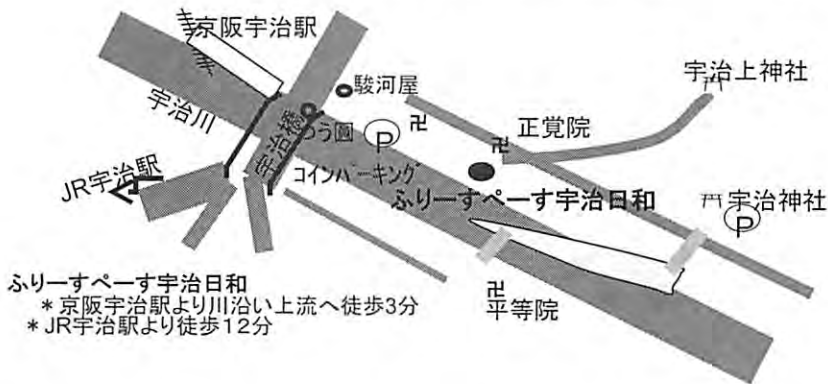
第4回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ

木原 淳

第4回「複音ハーモニカ吹きまくり会」を下記要領にて開催いたします。
日頃の練習成果を試す場として、情報交換の場として、ハーモニカ仲間の
親睦交流の場としてご利用いただけたら有難いと思います。
お誘いあわせてお気軽にご参加ください。

―― 記 ――

- 日時 : 2014年3月16日(日) 午後1時～5時
場所 : ふりーすぺーす 宇治日和 (下図参照)
参加区分 : ソロ、アンサンブル (会場スペースの関係で、最大10名まで)
演奏形態 : 1巡目: ソロ・・・1曲演奏、アンサンブル・・・2曲演奏
2巡目: 10分以内で自由演奏 (希望者のみ)
伴奏 : グランドピアノをご利用いただけます (無料)。伴奏者は各自でお手配願います。
ICレコーダー、CD、MD伴奏も可です。
譜面台 : 当方で10台準備しますのでご持参の必要はありません。
ハーモニカ置台 : 当方で準備
参加費 : ソロ・・・1000円 (1ドリンク付)
アンサンブル・・・人数×¥500 (ドリンクは人数分付きます)
なお、ソロに参加された方は無料です。
申し込み : 事前に、e-mail, TEL, FAX or はがきで
お名前・住所・電話番号・演奏曲 (1巡目のみ) をお知らせ下さい。
当日の参加も受け付けます。
申し込み先 : 〒611-0021 宇治市宇治又振59-3
ふりーすぺーす 宇治日和 木原 淳
TEL&FAX 0774-23-6631
e-mail : fsujibiyori@maia.eonet.ne.jp
アクセス : 京阪宇治駅より宇治川沿い上流へ徒歩3分。JR宇治駅より徒歩12分。
車は店の駐車場 (3台) が当日利用できませんので、公共機関をお勧めします。



岡直弥さんが音楽サロン TSUBAICHI ホールで

吉村 則次

19歳、大学生となった、大阪府四條畷市在住の岡直弥さん (西日本ハーモニカ・コンテスト優勝、FIH ジャパン・ハーモニカ・コンテスト、グランプリ受賞) が、2013年9月1日大阪市北区大淀の小さな音楽サロン TSUBAICHI でコンサートを開かれた。これは、このホールでの同氏の2回目のコンサートであった。「イバネマの娘」、「エル・ケンパンチェロ」、「夏の思い出」、「夜桜お七」等、ジャズのみではなく、日本の曲、歌謡曲等を含めた幅広いジャンルの曲を演奏された。ピアノ橋本千佳。



ハーモニカの暖め方

竹内 ともえ

寒くなりハーモニカ練習するのに、ハーモニカを暖めないで結露して困ります。
 ハーモニカを早く暖める方法として、夏使用します保冷バッグ(小)の中に
 オロナミンの空き瓶に少し熱めのお湯を入れて布で包みます。
 そこに練習するハーモニカを入れておくと練習するまでに暖まり、
 なかなか冷えません。是非実行して下さい。

おばあちゃん

たけうちあじゆ

おばあちゃん

あじゆもアマンでかえるの
 うたをよけるのでもまた
 いっしょにうたうね。

ハーモニカをぶくぶくが

じょうずであひつるの

あじゆうしこります。

あじゆがうたをうたうと

おばあちゃんにはハーモニカを

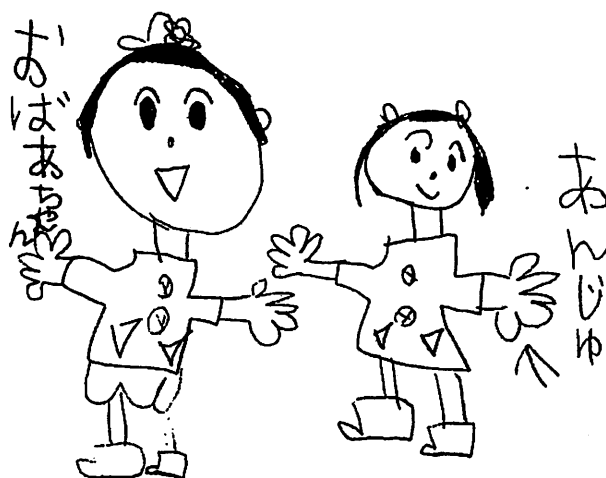
もってきかえるのうたを

ふきます。

いろんなうたもふけて

すべいです。

あじゆ



竹内杏珠 5歳 女
 10月31日 ABC ラジオ道上洋三「子供の詩」採用



松川義明さんも米寿に



第38回関西ハーモニカポップス合奏団定期演奏会

吉村 則次



関西ハーモニカポップス合奏団の第38回定期演奏会は、2013年10月6日クレオ大阪東で、満員の来場者を迎えて開催された。

米寿(88歳)をすでに超えている指揮者の村上浩一氏(当連盟常任顧問)をはじめ、メンバーは、「ほぼ」全員が高齢者であると思われるが、毎年このように元気で活動を継続されておられるのは、素晴らしいことと思う。

長い期間メンバーであるギターの松川義明さ

ん(当連盟理事)も、今回米寿を迎えられたことが、ステージで紹介され、祝福された。

ピアニストの植田理子さん、司会の嶋津寛子さんも、この合奏団とは、長いお付き合いである。

このように高齢者の団体が、毎年継続してハーモニカで活躍されるのを見ると、元気を与えられる。ハーモニカっていいな、と感じさせる演奏会であった。

なお、この合奏団は、創立43年であるとのこと。私も1980年代から1990年代にかけて(1991年に東京への転勤のため脱退)在籍していたことを誇りに思う。私が退団したとき、すなわち22年前のメンバーも現在少しながら残っており、その後入会された若い(?)方と共に、いい伝統を引き継いでおられる。また私のような過去のメンバーをも暖かく扱ってくれていることもうれしく思う。

関西ハーモニカポップス合奏団よ、永遠なれ。

第38回 関西ハーモニカ・ポップス合奏団定期演奏会 プログラム

第1部

- | | |
|-------------|-----------|
| 指揮者 | 岡谷 秀喜 |
| 作曲者 | J.P.Sousa |
| 1 美中の美 | 古賀 政男 |
| 2 誰か故郷を想わざる | 古賀 政男 |
| 3 影を慕いて | 万城目 正 |
| 4 りんごの歌 | 長崎県民謡 |
| 5 島原の子守歌 | 清水 保雄 |
| 6 湯島の白梅 | 市川 昭介 |
| 7 ふたりの大阪 | 浜口 庫之助 |
| 8 夜霧よ今夜も有難う | 服部 良一 |
| 9 夜のプラットホーム | 服部 良一 |
| 10 懐かしのポレロ | 服部 良一 |

第2部

- | | |
|--------------------|--------------|
| 指揮者 | 村上 浩一 |
| 作曲者 | W.R.Wagner |
| 1 タンホイザーマーチ | C.E..King |
| 2 ハワイアンウエディングソング | C.Morgan |
| 3 オリーブの首飾り | L..Newman |
| 4 誇り高き男 | R.Rascel |
| 5 アリベデルチローマ | A.G.Miller |
| 6 ムーンライトセレナーデ | ロシア民謡 |
| 7 黒い瞳 | E..W.Ferrari |
| 8 宝石のタンゴ | C.M.Weber |
| 9 舞踏への勧誘 | 父J.シュトラウス |
| 10 ラデツキー行進曲(アンコール) | |

合奏団の構成

- | | | | | | |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 1st | 入江章次 | 金丸寿夫 | 田口幸輝 | 松岡郁子 | 矢野喜久代 |
| 2nd | 後藤貞男 | 西脇榮子 | 林ヨシ子 | 梁木 進 | 山口昌代 |
| ヴィオラ | 辻部暁子 | 上垣博子 | 黒谷マス子 | 小野浩子 | |
| ソプラノホルン | 村上浩一 | 岡谷秀喜 | 高阪他美子 | | |
| アルトホルン | 新山ミツ子 | 穂苅 昇 | | | |
| バス | 柴田正之 | | ギター | 松川義明 | |

会長 村上浩一
指揮 村上浩一
岡谷秀喜

ピアノ 植田理子

来場者に
感動と夢を

第7回 高阪ハーモニカ教室合同発表会開催

今泉 宏



須磨教室・鈴蘭台教室・塚口教室・小野教室4教室の合同発表会が2013年10月5日(土)三木市立福祉会館大ホールにおいて行われました。

三木市を中心に近辺の市町からたくさんの来場者があり、用意していた椅子150が足りなくなり、途中追加で約220を数えました。

平素、講師の指導を受け、ハーモニカを楽しみながらもより高い演奏技能を目指して頑張っているところですが、年1回のこの発表会はお互いの教室の演奏を聴き合ういい勉強会になっています。また交流を深めるいい機会にもなっています。

演奏は約4時間、舞台上では演奏者の真剣な姿勢と表情に大きな感銘を受けました。日頃の練習を遺憾なく発揮していたと思います。各教室全員によるアンサンブル、またソロありデュオありカルテットと大変バラエティーに富



んでいました。演奏だけでなく

く生徒による生け花や絵手紙など、楽しく暖かい雰囲気が会場いっぱいでした。

後半、友情出演していただいたミッキーカルテット(坂田利雄グループ)の楽しい演奏があり、その後ゲストの西田幸司先生と村上浩一先生にはハーモニカの名人芸ともいべき演奏を披露していただき、大いに会場が盛り上がりました。この場をお借り

して皆さまにお礼申し上げます。演奏会最後は「明日があるさ」を小野教室の演奏と会場全員による大合唱で幕を閉じました。



今回の演奏会は、会場にお越しいただいた一般の方々が大変多かったことです。ハーモニカの普及にも一役買ったのではないかと思います。「懐かしい気分になり楽しかった」「みなさんの高度な演奏技能に驚きです」「いろいろな音が出るのにびっくりです」「来年も聴きたい」…という感想が多く寄せられています。

演奏会後は恒例になっている懇親会を、小野市内のホテルで実施し、各教室からのユニークな出し物、また腹話術、のこぎり奏の披露、ゲストの演奏と会は大いに盛り上がりました。終わりは「お富さん」の曲に合わせて全員踊り(炭坑節の振り付け)で華やかな終了となりました。



「垂水ハーモニカ友の会」最近のエピソード



澁山 晴夫

1, 神戸市社協理事長の感謝状受理

去る9月11日(水)13時30分から、平成25年度神戸市社会福祉大会が神戸文化ホール・大ホールで開催され、
 ・神戸市民福祉顕彰、・神戸市長表彰、
 ・神戸市長感謝、・神戸市社会福祉協議会理事長感謝状の各授与式が行われました。全受賞者は、個人が534人、団体が316団体で、1,000人以上入れる大ホールが満員でした。



「垂水ハーモニカ友の会」は、この内の社会福祉事業協力者の奉仕活動(団体)として、「平成11年4月から病院・施設等でハーモニカ演奏の奉仕をされている」との、垂水区社協の推薦理由で社協理事長の感謝状を受賞しました。会の設立以来14年目になりますが、少ない年で15回、多い年は20回を超える慰問演奏を行っており、これが認められたものです。

また、過去には、平成17年3月17日、阪神・淡路大震災から10年を記念し、慰問により復興支援の一助を行ったことから兵庫県知事の感謝状も授与しています。

感謝状

垂水ハーモニカ友の会様

あなたは社会福祉事業に深い理解を示され長年にわたり心のこもった奉仕活動を行われましたここに平成25年度神戸市社会福祉大会に際し深く感謝の意を表します

平成25年9月11日

社会福祉協議会 神戸市社会福祉協議会
 理事長 今井 鎮雄



2, 重度心身障害者施設の慰問演奏

9月26日(水)、社団法人ヨハネ会・西部在宅障害者福祉センターの中の「レポート垂水」という名称で、年齢18歳から56歳の重症心身障害者が入居している施設を、垂水区社協からの依頼で慰問演奏に伺いました。演奏準備があるので事前に入居者の状態を聞いたところ、ハーモニカに合わせて歌うのは困難、ハミングする程度、職員と一緒に歌うとのことでした。困ったのが選曲と、ボーカルの確保でした。選曲は演歌等複雑な歌は喜ばれないだろうと思い、懐かしい童謡・唱歌の中から、春・夏・秋・冬の歌をそれぞれ数曲ずつ選び、最後の曲は、元女優宮城まり子さん運営の障害者施設「ねむの木学園」を意識して作詞作曲された「手のひらを太陽に」としました。また、ボーカルは、会員の一人を用事があるのをキャンセルしてもらい確保しました。

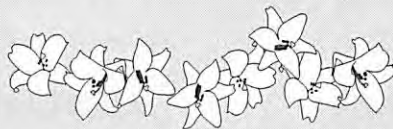
当日施設に行ってみると、少し小さめの体育館に通され、1時間程度音合わせの後、本番になりましたが、対象者は全員車椅子に乗っており、ほとんどの人は言葉の発声すら満足に出来ないで、歌声はボーカルの声ばかりでしたが、しばらくすると顔の表情や体の動きに変化が見られ、言葉が出せないがゆえに、喜びを満面に浮かべ、体全体で楽しい表現をしていたのは驚きと共に感動しました。

予定の曲を終了すると、アンコールの声が掛かり、阪神タイガースがCSで日本一になるよう「六甲おろし」を演奏したところ、喜びの興奮が渦巻き、慰問冥利に尽きる時間を戴きました。



新井善久さんを偲ぶ

田中 祥雄



元関西ハーモニカ連盟事務局長、新井善久さんが去る11月10日胃ガンのためご逝去されました。

彼(故人)と私(田中)とは京都真如堂近くの亡小林忠夫先生の所へハーモニカを習いに通った仲ですが、新井さんは坪田さんにも教えてもらっていたので大変上手でした。学校でも一年先輩の新井さんです。

平成7年10月に開催された大阪中之島中央公会堂でのコンサートで事務局長として、チケット販売、人員の動員に非常に努力されました。

ハーモニカ教室では、京都を中心に多くの方に教えておられ、1970年の大阪万博の時は小林忠夫先生指導の下に、小・中学生100名

を超える京都エンゼル合奏団にもお手伝いをさせていただき、万博期間中10回以上子どもたちは鼓笛隊に出演しました。

その他、京都エンゼル合奏団の合宿や発表会にも協力をいただき、大変楽しい期間を一緒に過ごさせていただきました。

教室では、向日ハーモニカクラブやアバンドーネ、京都新聞社教室よくばりーず等で、京都で毎年ハーモニカ教室の発表会を聞いていたのですが、皆さんお上手なわりに先生があまり宣伝(PR)しなかった、新井先生の地味な面もありました。

教室は娘の新井尚子(元京都カルテット)さんが引き継がれると思います。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

南里沙さんが、報道ステーションのバックに

吉村 則次

クロマチック・ハーモニカ奏者、当連盟会員の南里沙さんが演奏する「バッハ作曲、無伴奏チェロ組曲第1楽章」(市販されている彼女のCD Mint Teaに入れてあるもの)が、2013年8月28日夜の6チャンネルABCテレビの報道ステーションの天気予報のバックに、ほぼ全曲が流されていた。

また、曲名と演奏者名も画面右下に出ていた。キャスターの古館伊知郎さんも当然聞かれていたことと思う。「クロマチック・ハーモニカ」と表示されていなかったのは、愛好者としてはちょっと残念だった。クロマチック・ハーモニカだと分かるのは、私のような変わり者だけで、普通の方は、チェロの演奏として聞いていたものと思う。





歌って、吹いて! みんなのハーモニカ・ライブ!

岩本 洋之

2013年9月22日(日)10時半から12時。場所は奈良県立民俗博物館公園内旧岩本邸(重要文化財)。すがすがしい朝の陽ざしに恵まれて、前庭に用意された椅子席は満席。観客に促されて、早々にハーモニカ・ライブが始まった。



第一部は「世界の歌」

岩本洋之と生駒ハーモニカ同好会のメンバーによりハーモニカで世界一周に挑戦。

◎トップバッターはインドネシアの「ブンガワン・ソロ」と「ブイ・ブラン」の音色を周辺に響かせ、会場に向かいつつある観客にも場所を知らせる。

◎続いて、中国、韓国、ロシア、中央アジア、アラビアのメロディーをソロ、デュエットで聞いて頂く。

・ヨーロッパの曲に入ると、オーストリア、ポーランド、イタリア、ルーマニア、ドイツ、フランスの曲を当日出演20人の同好会アンサンブルが主体となって熱演。

休憩時間に日本の歌を

アメリカの曲に移る前に休憩をとりましたが、これをヨーロッパからの飛行機による移動とし、機内音楽として日本の演歌を聞いて頂きました。演奏はカルテット「ほろほろり」でした。

・アメリカの曲は斎藤寿孝先生編曲の「オクラホマ・ミキサー」最後は「黄色いリボン」で盛り上がりました。



第二部は「みんなの歌」

後半は「みんなで歌いましょ

う!一緒に吹きましょう!」を合言葉に呼び掛けをさせて頂いたので、多くの方がハーモニカ持参で参加して下さいました。「もみじ」に始まり、「里の秋」「浜千鳥」「旅愁」「赤い靴」「月の沙漠」と皆さんの大好きな歌を吹いて、歌って、そして青空の下で四肢を伸ばし、おいしい空気を吸って頂きました。すばらしいソプラノのお声も聴かせて頂きました。

日本中に元気を届けましょう!

ハーモニカ愛好家の方だけでなく、みんなに愛されている曲で「日本中に元気を届けましょう!」のコンセプトで「花は咲く」「ふるさと」「歓喜の歌」を生駒ハーモニカ同好会20名と会場の皆さんとで大合奏・合唱致しました。終了後、観客の方から「充分、楽しませてもらった。大満足!」との言葉を頂戴し、「私達も大満足でした!」。



お礼

今回は5月5日に同じ場所でライブを行いました。ハーモニカ愛好家の中から「知っていたら参加したのに」との声を聞き、今回は県内のハーモニカ教室の先生に案内を送らせて頂きました。愛好家の皆さんならびに会場にまで足をお運び頂いた先生方には改めてお礼申し上げます。

余談 - 嬉しかったこと

このライブの1週間前に豪雨と台風18号の襲来で日本全国あちらこちらで被害が出ていました。「最悪、中止も有り得る」と心配しましたが、無事、終わることが出来ました。もう一つ嬉しかった事は、A3四つ折り・裏全面歌詞カードにして配布したプログラムが評判良く、印刷した120枚では不足、増刷を頼まれ更にコピーした事でした。



古い教則本より「春雨」

寺村 安雄

今回は、一昔前(戦前)通称ピース物と言われた単品曲から、日本調の曲を二曲紹介します。

[C]

春 雨

Moderato

2/4 $\dot{1}$ | $\dot{7}$ $\dot{7}$ | $\dot{7}$ $\widehat{3\dot{1}}$ | $\dot{7}$ $\dot{7}$ | $\dot{7}$ $\underline{06}$ | $\dot{7}$ - | $\overset{6z}{\dot{1}}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ $\dot{4}$ | $\dot{3}$ - | $\underline{4436}$ |

$\underline{7.67\dot{1}}$ | $\underline{3543}$ | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ $\underline{76}$ | $\dot{3}$ $\dot{3}$ | $\dot{3}$ $\underline{32}$ | $\dot{3}$ $\dot{4}$ | $\dot{6}$ $\underline{76}$ | $\dot{4}$ $\underline{67}$ |

$\dot{3}$ - | $\underline{3543}$ | $\dot{1}$ $\dot{1}$ | $\dot{1}$ $\dot{1}$ | $\underline{1734}$ | $\dot{5}$ $\dot{3}$ | $\dot{1}$ - | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ $\underline{6}$ | $\dot{7}$ $\dot{6}$ |

$\underline{7672}$ | $\underline{3331}$ | $\dot{7}$ 0 | $\underline{4436}$ | $\underline{7\dot{1}\dot{3}\dot{1}}$ | $\dot{7}$ $\dot{7}$ | $\dot{7}$ - | $\underline{7777}$ | $\dot{7}$ $\dot{7}$ | $\dot{7}$ $\underline{6}$ |

$\dot{1}$ - | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\underline{6764}$ | $\underline{67}$ | $\overset{6z}{\dot{1}}$ - | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ $\dot{4}$ | $\dot{3}$ 0 | $\dot{2}$ $\dot{3}$ | $\underline{344}$ |

$\dot{4}$ $\underline{36}$ | $\dot{7}$ $\dot{6}$ | $\dot{4}$ $\dot{3}$ | $\dot{4}$ - | $\dot{4}$ $\underline{44}$ | $\dot{4}$ $\underline{44}$ | $\dot{7}$ 0 | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ $\underline{76}$ | $\dot{4}$ $\dot{3}$ |

$\dot{2}$ $\dot{3}$ | $\dot{4}$ $\underline{6}$ | $\underline{4633}$ | $\underline{317}$ | $\dot{6}$ $\underline{6}$ | 0 $\dot{2}$ | $\dot{3}$ $\dot{3}$ | $\dot{3}$ $\dot{2}$ | $\underline{3333}$ | $\dot{3}$ $\dot{3}$ |

$\dot{1}$ $\dot{3}$ | $\dot{1}$ $\dot{3}$ | $\underline{1317}$ | $\underline{3676}$ | $\dot{7}$ $\underline{66}$ | $\dot{4}$ $\underline{3}$ | $\dot{4}$ $\underline{36}$ | $\underline{7\dot{1}\dot{6}\dot{7}}$ | $\dot{4}$ $\dot{3}$ | $\dot{1}$ $\dot{3}$ |

$\underline{1317}$ | $\dot{6}$ $\underline{6}$ | $\underline{7672}$ | $\underline{3373}$ | $\dot{3}$ - | $\underline{3444}$ | $\underline{3643}$ | $\underline{1317}$ | $\dot{6}$ $\dot{6}$ |

$\dot{4}$ $\underline{43}$ | $\dot{2}$ $\underline{2}$ | $\underline{34}$ | $\underline{64}$ | $\underline{343}$ | $\dot{1}$ $\dot{7}$ | $\dot{6}$ 0 | $\dot{3}$ 0 | $\dot{1}$ 0 | $\dot{1}$ 0 |

$\dot{1}$ $\dot{1}$ | $\dot{1}$ $\underline{31}$ | $\underline{776}$ | $\underline{7737}$ | $\dot{7}$ $\underline{36}$ | $\dot{7}$ $\underline{7\dot{1}}$ | $\dot{3}$ $\underline{1\dot{1}}$ | $\underline{7646}$ | $\underline{7737}$ |

$\dot{7}$ $\underline{31}$ | $\dot{3}$ $\dot{3}$ | $\underline{3.234}$ | $\underline{67764}$ | $\dot{3}$ $\underline{33}$ | $\underline{3.17}$ | $\dot{7}$ | $\underline{1764}$ | $\dot{3}$ $\underline{67}$ |

$\dot{2}$ $\dot{3}$ | $\underline{464}$ $\underline{67}$ | $\dot{1}$ $\underline{764}$ | $\dot{3}$ $\underline{1\dot{1}}$ | $\underline{1\dot{1}\dot{1}}$ | $\underline{1\dot{1}\dot{1}}$ | $\dot{3}$ $\underline{1}$ | $\dot{7}$ $\underline{6}$ |

$\underline{764}$ | $\dot{3}$ $\dot{1}$ | $\underline{3343}$ | $\underline{1736}$ | $\underline{067}$ | $\overset{2z}{\dot{6}}$ $\underline{17}$ | $\dot{7}$ 0 $\dot{7}$ | $\underline{3\dot{1}7}$ | $\underline{7770}$ ||

「三十三間堂」



三 十 三 間 堂

C 調

$\frac{2}{4}$ $\frac{6}{6}$ = $\overset{\text{single}}$ $\underset{\text{mf}}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | 2 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | 6 - | 6 \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | 2 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7}$

$6 \underset{\cdot}{2} | 7 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{6} | \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | 7 \underset{\cdot}{5} | 3 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{5} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{5} | 2 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2}$

$6 \underset{\cdot}{1} | 2 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{1} | 2 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{1} | 2 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{1} | 2 \underset{\cdot}{1} \underset{\cdot}{2}$

$3 \underset{\cdot}{2} | 1 - | 2 - | 3 \underset{\cdot}{5} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 2 \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 2 \underset{\cdot}{7} | 6 \underset{\cdot}{2}$

$7 \underset{\cdot}{6} | 7 - | 7 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{6} | 7 - | 7 \underset{\cdot}{7} | 7 - | 7 \underset{\cdot}{6} | 1 -$

$2 - | 3 \underset{\cdot}{5} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 2 \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 2 \underset{\cdot}{7} | 6 \underset{\cdot}{0} :| \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | 2 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7}$

$\underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{6} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | 2 \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2}$

$\underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{6} | \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{6} | \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{5} | 3 \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{5} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{5} | 2 \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i}$

$\underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i} | \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i} | \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} | 6 \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i} | \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{2}$

$\underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{2} | \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{6} | \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{2} | 3 \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{5} | \underset{\cdot}{6} \underset{\cdot}{5} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{5} | 2 \underset{\cdot}{2} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 2 \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{7} \underset{\cdot}{i}$

$6 - | \underset{\cdot}{i} \underset{\cdot}{2} | \overset{k}{2} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 3 \underset{\cdot}{2} | \overset{x}{2} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3} | 3 \underset{\cdot}{2} | \overset{x}{2} \underset{\cdot}{3} \underset{\cdot}{3}$

$3 \underset{\cdot}{2} | 3 - | 5 - | 3 \underset{\cdot}{2} | 3 \underset{\cdot}{i} | 2 - | 2 - | 2 \underset{\cdot}{0} \underset{\cdot}{0} |$

譜面上の $\overset{\sim}{3} - | 5 -$ はノドによるトレモロ

平口謙二先生

寺村安雄

平口謙二先生がご逝去されて早や10年が過ぎました。明治45年2月9日生まれ、平成15年1月22日90歳を迎えられて突然のご逝去でした。



連盟会報 2003年4月号に理事長 仲村真(現会長)が「関西ハーモニカ連盟の重鎮」の

題で追悼文を寄稿されて下記のように紹介されています。

音が良く響くようにパイプハーモニカを考案される等アイデアマンであった。そしてクリスチャンであったこと等、そして告別式は大阪市日本橋、大阪キリスト教会で行われました。

ハーモニカ界での役職は、1. 日本ハーモニカ芸術協会、関西支部連合会長、2. 関西ハーモニカ連盟常任顧問、3. 日本ハーモニカクラブ(NHC)評議員、4. 全日本ハーモニカ連盟参与。そして、ハーモニカ界への貢献に対して、先生は精一杯のご自分の広められた世界が大きく花開いて発展しつつあることを見届けられ、微笑みながら静かに満足の最後を迎えられたと、お陰様で関西ハーモニカ界には有能な人災、若者が続々と参加してこられて、優秀な指導者の下に日本、世界へと雄飛する時代へこられましたと惜しみない賛辞を送られています。

また、同号別頁に連盟特別顧問、斎藤寿孝先生も「たくさんのお知恵と親切をありがとうございました」と題する追悼文を寄稿されています。

その中で、先生はハーモニカの生き字引きのような方であったと、斎藤先生の「ハーモニカの本」(春秋社刊)の発刊に当って相談にあずかれたこと、関西ハーモニカ連盟の発起(昭和54年)、佐秀会関西支部連合会の立ち上げに尽力されたこと等、四半世紀に亘るおつきあいで教示、親切に報

いることができないまま突然の訃報に接して思わず「シマッタ」と叫んでしまったと胸のうちを吐露されていました。

この二例の追悼文の紹介だけでも、先生の人となり業績等推察できると思われませんが、更に、先生から引き継いだ資料を紹介します。

私は昭和50年代は大阪を離れて、転勤中はトンボ楽器の当時の営業担当T氏に大変お世話になりました。ハーモニカ界の動静や、佐藤秀廊先生始め名手方の模範デモ演奏テープを頂戴したりしていましたので、大阪へ帰任した昭和60年に平口先生を紹介されて個人レッスンをご自宅で受けました。

先生は個人レッスンが中心で、二階の小さな畳の間で机を挟み正座してレッスンを受けたものです。他に数人レッスンを受けられたようです。

演奏の特徴は速い曲を得意とされ、また音量が大きく、迫力のある演奏でした。先生との距離が1mと離れていないので、当初は吹き飛ばされるような感覚を覚えたものです。

このようなレッスン指導の傍ら、連盟機関紙「関西ハーモニカの友」(昭和61年8月～平成8年12月)隔月刊、50巻刊行されました。手書きで一字一句乱れることもなく、几帳面な人柄が字句書体に表われていました。当時貴重な情報源でした。



関西ハーモニカ連盟は、昭和54年に設立され、理事長井上隆寿氏のもと、設立当初から事務局長を昭和60年まで務められました。連盟主催のコンサートは昭和55年5月に始まり、毎年5月

に開催されました。機関紙「関西ハーモニカ連盟ニュース」第1号が平口事務局長の手書きでスタートしました。

また、日本ハーモニカ芸術協会会長として、第一回ハーモニカコンサートを西宮市夙川公民館で開催されて、私も「さくらのワルツ」を冷汗思いで演奏した記憶があります。翌年平成元年には心齋橋の国際楽器、東京から町田明夫氏(クロマチック)を迎えての東大阪市瓢箪山小阪楽器でのミニコンサート等も楽しく有意義なコンサートでした。

さて、先生が残された教則本、資料を因らず

昭和21年

逓信従業員音楽會第一回中央大會

先生をお招きして私の指導している生徒さんへの最初の研修会でした。私はその折に「汽車の旅」を吹きました。その帰りの車中で、私の演奏の評をお聞きしたところ、「少し音が大き過ぎたなあ」との一言でした。まだ駄目だと言われたことを思っただけに、ホッとしたような、これが先生ならではの誉

第一日

十一月三十日(土)午後〇時三十分

会場 逓信省調堂
主催 逓信省事務局
全逓信従業員組合

- 一、開會
- 一、挨拶 鈴木逓信次官
- 一、四 土橋全委員長
- 一、コンクール 各地代表(五十五名)
- 一、獨唱 松田トシ氏
- 一、審査発表
- 一、閉會

第二日

十一月一日(日)午後〇時三十分

- 一、開會
- 一、挨拶 大野総務局長
- 一、獨唱其の他 各地代表(五十五名)
- (右の内午後三時-四時の分をNHKより全国中継放送)
- 一、合唱 東京放送合唱團 指揮 磯部俊氏
- 一、閉會

〔出演者名簿 裏面〕

図(1)

✓も私が引き継いだ経緯を、会報186号(2011年1月号)に掲載しています。教則本、資料等重要な物件には、手間隙をかけて酸化変色防止のためラッピングされているので、今も色鮮やかに保持されています。

連盟創立5周年記念に昭和59年7月、「関西ハーモニカ」と表す141頁の関西ハーモニカの歴史を編纂されました。

先生は定年まで逓信省(電電公社、NTT)に勤務されました。その中で、別紙図(1,2,3)「昭和21年逓信音楽會第1回」を紹介します。

あの終戦の翌年に大規模な催しが開催されていたのは驚きです。まだ戦災の傷跡も生々しい世情

で、子ども等は広い街路に出ては、進駐軍のジープ、トラックを追いかけて「ハロー」「ハロー」と物乞いした時代でした。一方でこのような優雅な別世界を作り得たのは、さすがに国の直轄事業体である。国は敗れても、日本の古来からある文化、魂を継承し、そして発展させる基いとならん決意を感じさせられます。全国を11区に区分し、各々地区から5名ずつの公平な選出の競演会で、さぞ意気が上がったことでしょう。

先生と最後にお会いしたのは、平成14年、

め言葉だと勝手解釈しました。

その翌年に急逝されましたので愕然とした思いに至りました。

その後、引き続きハーモニカの指導、演奏に何かと慌ただしい日々を過ごしています。この年末12月に大阪市中之島中央公会堂において、大阪市戦没者追悼式のアトラクションにソロ演奏することになり、その旨と会報に先生の業績を紹介することをご遺族にお知らせしましたところ、大変喜んでいただけました。

会員の皆様におかれましても、平口先生のエピソードなり側面をご存知でしたら、ご一報いただけましたら幸いです。昭和21年逓信音楽會第1回のプログラムを掲載しています。



全遞信音楽コンクール出演者
 十一月三十日(土)午後〇時三十分
 於遞信省講堂

昭和21年

〇十二月一日放送者

等級	入賞	出演順	種目	曲目	氏名	所屬
〇		一	ハーモニカ	丘を越えて	三吉 静一	小樽貯金 (札)
〇		二	歌謡曲	波止場気質	鈴木 清	東京無線工事 (東)
〇		三	獨唱	聖母マリア	栗原 信子	總務 (本)
〇		四	歌謡曲	名月赤城山	大井 實	名古屋遞信 (名)
〇		五	民謡	越中小原節	作井 寅二	富山工事 (北)
〇		六	歌謡曲	長崎物語	長谷部 是子	名古屋中話 (名)
〇		七	〃	新雪	上田 榮三	京都保険 (大)
〇		八	バイオリン	ジョセランの子守唄	十川 章甫	山口 (廣)
〇		九	歌謡曲	小雨の丘	中島 美代子	佐野 (東)
〇		十	〃	麗人の歌	山田 十郎	仙臺貯金 (仙)
〇		十一	〃	悲しき竹笛	倉間 美代子	八代 (熊)
〇		十二	民謡	馬子唄	松島 サク	高田 (信)
〇		十三	歌謡曲	忘れな草	白鳥 昌子	東京中話 (東)
〇		十四	〃	波浮の港	岩佐 一英	神戸駒ヶ林 (大)
〇		十五	ハーモニカ	カルメン前奏曲	武 健 昭	福岡中電 (熊)
〇		十六	歌謡曲	南から南から	橋本 文子	廣島 (廣)
〇		十七	〃	名月赤城山	太田 辰巳	高知吉良川 (末)
〇		十八	獨唱	シューベルトセレナーデ	小口 はつ子	航空保安部 (本)
〇		十九	歌謡曲	港シャンソン	諸井 章	原ノ町 (仙)
〇		二十	〃	宵待草	山内 清	小樽 (札)
〇		二十一	民謡	伊那節	田中 退作	長野藤澤 (信)
〇		二十二	歌謡曲	旅姿三人男	落合 義正	名古屋遞信 (名)
〇		二十三	〃	南の花嫁さん	熊本 悌子	福岡貯金 (熊)
〇		二十四	尺八	千鳥の曲	増田 喜八郎	官房 (本)
〇		二十五	ハーモニカ	ロングロングアゴー	平口 謙二	大阪工事 (大)

図(2)

等入級	出演順	種目	曲目	氏名	所屬
〇	二六	歌謡曲	名月赤城山	中村正男	金澤貯金(北)
〇	二七	歌謡曲	旅のつばくろ	秋月サエ子	新居濱(松)
〇	二八	歌謡曲	上海航路	石川雪廣	札幌電信(札)
〇	二九	歌謡曲	母をたづねて	福澤政男	長野貯金(信)
〇	三〇	民謡	江差追分	佐藤勝馬	鹽金(仙)
〇	三一	歌謡曲	心のふるさと	深澤美代子	小牧(名)
〇	三二	バイオリン	インデアンラメント	屋敷文夫	富山宮田(北)
〇	三三	歌謡曲	伊那の勘太郎	武田保夫	松山遞信(松)
〇	三四	歌謡曲	高原の月	小倉清子	岸和田(大)
〇	三五	ハーモニカ	越後獅子	内田義三	東京遞信(東)
〇	三六	歌謡曲	高原の旅愁	小谷恭	松江工業(廣)
〇	三七	歌謡曲	緋房の籠	中田康太郎	撫養(松)
〇	三八	民謡	秋田おぼこ	小松一郎	秋田横澤(仙)
〇	三九	歌謡曲	旅の夜風	山本典子	札幌遞信(札)
〇	四〇	歌謡曲	青いクロールパ	岡田英雄	長野野(信)
〇	四一	歌謡曲	南の花嫁さん	勝見美津子	金澤(北)
〇	四二	ハーモニカ	さくら	森谷忠男	廣島(廣)
〇	四三	歌謡曲	チャイナタンゴ	高山勝吉	飯塚(熊)
〇	四四	獨唱	カロミヨベン	積山美幸	東京貯金(本)
〇	四五	歌謡曲	長崎物語	柴野佳子	柏崎(信)
〇	四六	歌謡曲	ジャバのマンゴ賈	木村胤雄	徳島貯金(松)
〇	四七	獨唱	君よ知るや南の国	竹永富志子	熊本(熊)
〇	四八	歌謡曲	小雨の丘	製袋丸千枝子	高山(名)
〇	四九	歌謡曲	新雪	前田康子	廣島貯金(廣)
〇	五〇	歌謡曲	春の口笛	三上榮子	青森(仙)
〇	五一	尺八	木枯	山口藤太郎	石岡(東)
〇	五二	歌謡曲	花言葉	山口八重子	留萌(札)
〇	五三	歌謡曲	出船	中上寛	富山工事(札)
〇	五四	歌謡曲	悲しき口笛	江原昭治	總務(本)
〇	五五	獨唱	オ、ソレ、ミオ	二瓶家太郎	大阪中話(大)

図(3)

8年目の 屋久島コンサートツアー

もり・けん



安房公民館にて

小学校、公民館、デイサービス、障害者作業所、慶照院、5日間で5か所で公演してきました。

安房地区公民館では、親子三代がそろって参加が増えました。子どものための童謡が大切だと大きな声で歌ってもらいました。

今年は、もり・けんの朝日カルチャー生徒の後藤誠司さんが参加してくれ、ハーモニカはステレオになりました。



安房小学校にて



じゃがいものおうちにて



ミニディ野の花にて

大阪のオーケストラは、いくつ？ 関西交響楽団てまだあるの？堺市にも一つあるオーケストラ

吉村 則次

職業的なオーケストラの経営状態は、おおむね難しらしく、スポンサーが降りたりして、それに伴い名称も変わったりしています。

私にとっては、大阪では、まず頭に浮かぶのは(朝比奈隆指揮の)関西交響楽団ですが、この名前の交響楽団は、すでになく、2012年4月からは、大阪フィルハーモニー交響楽団という名前になっているようです。

関西所在の、日本オーケストラ協会正会員の名称、旧名称等は次の通り。

現在の名称	旧名称	設立年	本拠地	指揮者/音楽監督等
大阪フィルハーモニー交響楽団	関西交響楽団	1947	大阪市西成区	大植英次
大阪交響楽団	大阪シンフォニカー交響楽団	1980	堺市	児玉宏 寺岡清隆
関西フィルハーモニー管弦楽団	ヴィエール室内合奏団	1970	大阪市港区	藤岡幸夫 飯森泰次郎
日本センチュリー交響楽団	大阪センチュリー交響楽団	1989	豊中市	小泉和弘 沼尻竜典
兵庫芸術文化センター管弦楽団		2005	西宮市	佐渡裕
京都市交響楽団		1956	京都市	大友直人

ハーモニカが上達するための大切なこと (53)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

(16) 身近にあるハーモニカに関係のある曲等や著書等

前号 (No. 197) に引き続き書いていきます。

まずは、ご参考までに私の著書を書きました。

(以下は全部拙書です。)

○アコーディオン教本 (ドレミ楽譜出版社、¥1,890 税込)

○鍵盤ハーモニカ教則本 (ドレミ楽譜出版社、¥1,575 税込)

○楽しい幼児の器楽合奏曲集 (ドレミ楽譜出版社、¥2,310 税込)

○親子のうたと合奏 (春、夏、秋、冬の全4巻) (ワコー楽譜出版社、¥263 税込)

○ひよこ歌集 (森宮二さんとの共著、東京音楽書院、¥315 税込)

○うた・リズムあそびえほん カセット付 (中央出版、セット販売なので不明)

○楽しい家庭の歌と合奏 (黎明書房、¥1260 税込)

○幼児の合奏 (東京音楽書院、¥1,575 税込)

○新しい器楽合奏曲集 (東京音楽書院、¥1,890 税込)

○楽しいアニメヒット曲集 (ドレミ楽譜出版社、¥1,575 税込)

○やさしいこどもの器楽合奏 4巻 (ドレミ楽譜出版社、各¥1,030 税込)

★となりのトトロ★天空の城ラピュタ★魔女の宅急便★風の谷のナウシカ

○やさしいこどもの器楽合奏 CD付全4巻 (ドレミ楽譜出版社、各¥2,630 税込)

○幼児の歌と合奏 (若松盛治さんとの共著、フコー出版社、¥683 税込)

○幼稚園・保育園の器楽指導と合奏法 (カワイ出版、¥893 税込)

○きっとだれかが (中央出版、¥980 税込)

小谷巖さんとの共著で絵本です。

○リード合奏総譜集 全4巻 (新興楽譜出版社、

¥115 税込)

★アルカデルトのアベマリア★三つの唱歌★峠の我が家★白銀は招くよ

○アニメ・ベストヒット 全2巻①と② (ドレミ楽譜出版社、¥1,030 税込)

○一年中のうた (東京音楽書院、¥1,575 税込)

○DVD 全国幼児リード器楽合奏連盟発行、毎年、¥4,500

絶版のものもだいぶありますが、いずれもハーモニカを念頭において書いたもので、何らかのご参考になればと思っております。

全部、五線譜で書いており、コード・ネームも付いております。

以前にも書いたことがあります、ハーモニカの楽譜だけではありませんが、原譜が一番大切です。従いまして、原譜をいかにハーモニカ風にうまく編曲するかということが大切だと思います。

又、ハーモニカ以外の楽器の曲集や教則本等々からもたくさん得ることがありますので、是非参考にすると良いと思います。

特に、同じリード楽器であるアコーディオン (鍵盤式やボタン式—通称 Chromatic—Acco や BANDNEON や Concertina や DIATONIC 等々) および鍵盤ハーモニカ等から非常に参考になる良いことが得られると思います。

ピアノやバイオリン等々の楽器からももちろん同様です。

ハーモニカ独奏や合奏に関しましては、いつも同じような傾向の曲等からではなく、もっと幅広く楽曲をさがしますと、良い曲がたくさん見つかります。

複音ハーモニカで F.I.H. ハーモニカ・コンテストでグランプリを取りました田中良彦さんは私宅へ毎年のように何回か来られます。

「城ヶ島の雨」(梁田貞作曲、北原白秋作詞)、

同じ詞に山田耕筈さんが作曲された同じ題名の曲があるとのことで、私に聞かれる前にまずは原譜の楽譜を見つけなくてはならず、どこをさがしてもなかったとのことでした。そこで、私の書庫（第4書庫まであります。あんまり整理がついておりません。）をさがしてみました出てきました。CDも絶版とのことでしたが、見つかりました。大変良かったと喜んでおられました。

同じ詞に異なる作曲家が曲をつけたものは、まず有名ところで「野ばら」があります。J.W.Goethe 作詞に H.Werner と F.Schubert がそれぞれ曲をつけたのです。又、日本歌曲では北原白秋作詞の「砂山」がありますが、これもよく知られておりますが、中山晋平さんと山田耕筈さんが作曲しております。晋平さんの方は長調で、耕筈さんの方は短調です。

なお、ハーモニカで演奏するのに向いている曲を次へ書いておきます。いずれも私がナンブ・ハーモニカ・アンサンブルで演奏した曲です。

まず、ポルカはハーモニカに向いていると思

いますが、ベルリン・ポルカ、フープディーデューポルカ、ペンシルヴェニア・ポルカ、リラ・ポルカ等々があります。又、「浮かれて (ON THE LOOSE)」や「なつかしきカウボーイ時代」(カウボーイソングの接続曲)、「花売娘」(ヴィオレッタ)、「ファニルロ」(Paso Doble)、「ロッキー山の急行列車」やジャズ調の「ハンガリア狂詩曲 NO2」等々があります。又、珍しい曲としては、Ivanovici, Iosif の有名な「ドナウ河のさざなみ」「カルメンシルバー」と並んで「Oriental Roseg」(WALTZ、東洋のバラ)があります。「ドナウ河のさざなみ」によく似ておりますが、大変美しい曲です。現在、入手困難になっておりますが、原譜は私の手元にはあります。

いまだに関東各県や京都や四国等々へ毎月指導に出かけておりますが、皆様方によく聞かれることは、やさしくて良い曲ということです。音楽の各種の分野の中からさがしますと、きっと見つかります。ハーモニカに向いている曲を今後共にさがそうと思っているこの頃です。

コンサートのご案内 南里沙

2014年1月12日(日)に、神戸新聞松方ホールにてコンサートをさせて頂く事になりました。今年キングレコードよりアルバム「Mint Tea」でメジャーデビューいたしました。コンサートでは、アルバム曲も含め、ジャズスタンダードや、映画音楽、クラシックまで、幅広いジャンルをお届けする予定です。是非、関西ハーモニカ連盟の皆様にもお越しいただきたいと思っております。

1月12日(日) 神戸新聞松方ホール

【～2014 はじまりの響き～ クロマチックハーモニカ 南里沙】

場所：神戸新聞 松方ホール

開場 13:30 開演 14:00

前売り 3000円、当日 3500円

出演：南里沙 (harmonica)、渡辺具義 (gt)、藤谷一郎 (bs)

チケットのご予約は、090-6053-0362、southrachel@live.jp まで





島本 壽義

リードの音 聴いて芽を出す 土筆(つくし)んぼ
吹ける曲 青春時代の 歌ばかり

ハーモニカ 吹いてる時は 妻無口

コンサートの 舞台上に立てる レベル何時

言ったでしょ 首を振るから 間違うの

ハーモニカ あなたの我流 泣いてるよ

落ち着いて そのフレーズは 滑らかに

上達は 視て盗る聴き取る 匠技

ハーモニカ 努力が実った ハイ・テクが

リードの音 無形文化の 財づくり

「人」と書き いったい何人 飲んだやら

「観客は カボチャ」と佳き 人のアドバイス

演奏は テン テン テン テン

カボチャ様 優しい拍手に 感謝します

来年は も少し上達 する予定

(あくまでも 《予定》でございます)

新田 真理

ハーモニカだけではない!! トロシンゲン



吉村 則次

2013年9月12日 朝日新聞夕刊

ファゴット奏者・小山莉絵さん22歳が、ドイツで11日開かれた第62回ミュンヘン国際音楽コンクールのファゴット部門で2位を受賞した。1位なし。小山さんはドイツ生まれで、同国のトロシンゲン音楽大に在学中。(前号p12トロシンゲンでどんなとこ、参照)

ソロ舞台 スマートに吹こう おもてなし
ハーモニカ プレゼンテーション がっしりと
ハーモニカ 身近にありて 一生ともだち
ハーモニカ 気くぼりして 合奏を
ハーモニカ ベストをつくし あと向かず

横井 久子



八七二館 夏季宿泊研修会

2013年8月25日(日)～26日(月)

丸山 茂生



毎年恒例の夏季宿泊研修会が過去最多の55名の参加のもと、「高原ロッジ・メープル猪名川」で行われました。今年で6回目になります。

例年通り、事前に課題曲が4曲提示され、その中でそれぞれが選曲した曲を、教室や自宅練習を経て小林先生・吹上先生のご指導を受けるものです。今年は異常気象のため前日は前線が停滞し大雨になり、JRが大幅に遅れたり、道路が冠水したりして、多数の方が到着するのが大幅に遅れ開始が14時になりました。

初日は、小林先生の挨拶のあと、吹上先生から昨年に引き続いて、「違いが判る練習法」と題し、練習法の実際をハーモニカの5つの手順・5つの心得・うまくなる5つのコツについて詳しい講義がありました。過去、小林忠夫先生、井上隆一初代理事長、吹上先生、森本恵夫特別顧問が書かれた事例が参考資料として使われ、演奏にあたっての注意事項が具体的に紹介され、毎日の継続練習の大切さを強調されました。

続いて、小林先生による息の使い方と立ち上げ方、アタックのかけ方の具体的な説明があり、演奏結果の違いがよく理解できました。童謡「花火」の探り吹きと数字符での記述、そのあと歌いやすいキーへの移調について講義がありました。



特別参加の高阪他美子氏と小林先生

引き続いて二日間にわけて、課題曲の「琵琶湖周航の歌」、「中山晋平童謡集」、「かえり船」、「青葉の笛」幻想曲、の4曲を順次演奏し、ご指導を受けました。特に「青葉の笛」幻想曲は、

演奏テクニックのマスターだけではなく、演奏者自身がどのように吹きたいかをよく考えて吹かねばならない曲であると話され、柳川優子さんによる演奏がビデオにて紹介されました。

アンサンブル演奏事例として朝日カルチャー川西による、小林忠夫先生編曲の「高校三年生」の演奏、続いて全員をパート1、パート2、クロマチック、バス、コードに分けた練習により、大合奏ができるようになりました。その後、ハモ二館アンサンブルによる「コーカサスの風景より 酋長の行列」の演奏が行われ、「花は咲く」の合奏後、館外での記念撮影で一日目は終了しました。一日目のプログラム終了後、懇親会がにぎやかに始まりました。最初に、小林先生か



ら夏季合宿6年連続参加の9名の方の表彰がありました。今回は昨年よりも15名参加者が多く、日頃会うことの少ない他の教室の皆さんや初めて参加された方とも交流ができ楽しい時間を過ごし、両先生を筆



若い仲間も参加

頭に芸達者な
方々のカラオ
ケが次々と続
き予定の2時
間を超えてし
まいました。

二日目は前
日に続いて、

小林先生の音符の反復練習からスタート。特に付
点音符、三連符の練習は毎日継続することが大切
と話されました。

昨日に引き続いて課題曲ごとの演奏が行われ、
全員に対しての丁寧なワンポイント講評をいただ
きました。それぞれへの的確なコメントは日頃の
練習過程を知っておられるからこそと感動しました。

特に印象に残ったのは、小林先生が「青葉の笛」
幻想曲の一段目と後半の山

場をそれぞれ3種類

の全く違った吹き方
を吹上先生に依頼さ
れ、それに応えて吹
き分けて演奏されたこと



です。吹き方により全く違った曲想になること
がよくわかり、さすがと感じたのは私だけでは
ないと思います。

14時から、小林先生編曲のプレゼント曲「花
も嵐も」、「寒い朝」の二曲が披露されたあと、教
室ごとの順番で成果発表コンサートが行われ参
加者全員が自由曲を演奏し二日間の研修会が締
めくられました。

最後に、恒例になった両先生によるデュオ演
奏があり、今年4月に故人となった田端義夫の
「帰る船」、「ふるさとの燈台」をはじめ6曲が披
露されました。迫力のある感情豊かな演奏に会
場は拍手に包まれ、今年も2日間にわたる夏季
宿泊研修が無事に終わりました。

徳永延生さんが クロマチックのテクニック のDVDを発売

吉村 則次

当連盟特別顧問でクロマチック奏者の徳
永延生さんが、「Tokunaga Sound 基本テク
ニック」というDVDを発売された。5000円。

徳永さん独特のサウンドの出し方、息の使
い方等を、説明されている。

画面で見られるので分かりやすい。

注文は、電話またはFAX 06-6934-7266、
メールは、tokunaga@h.zaq.jpへ。



「あまちゃん」にハーモニカが

吉村 則次



2013年のNHK連続テレビ小
説「あまちゃん」のオリジナル・
サウンドトラックのCD(ビクター
VICL-64041)には、3曲にハーモニカが入ってい
ます。クロマチック・ハーモニカでした。演奏者は、
説明書によると、近藤達郎とあります。

このNHKテレビ小説は、私はほとんど見ていな
かったのですが、軽快なオープニング・テーマに気
を惹かれたので、ハーモニカでやれないかと考え、
CDを買ったら、テーマ曲以外の曲に、偶然ハーモ
ニカの音が入っているのを知り、嬉しく思いました。

楽譜も、数社から発行されており、私の教室で
このオープニング・テーマを取り上げました。11月
17日の私の教室発表会では、これを参加者全員
で演奏しました。

2013年ハーモニカ世界大会報告

10月30日～11月3日 ドイツ・トロシゲン

- 北朝鮮は怖い存在 (?), ただしハーモニカでの話 -

吉村 則次

日本は優勝なし。

レベルの高いハーモニカ世界大会

今回の大会で一番驚いたことは、北朝鮮からの参加者が11名あり、しかも、多くは上位に入賞していたことです。私は、これまで北朝鮮にハーモニカというものがあることさえ知りませんでした。もちろん北朝鮮にハーモニカのメーカーがあるわけではなく、ホーナー等の外国製品のようにでした。

北朝鮮は、61名出場のクロマチック・ソロ・クラシックのカテゴリーの2,6,11位、19名出場のクロマチック・ジャズのカテゴリーの8,9,10位を持って行きました。15組出場のデュオでも3位に入賞している。19組出場の「少人数のグループ」のカテゴリーでは、4,7,9位を獲得。

遠い国での大会に参加できるということは、選ばれた、恵まれた環境の方と思われるが、ハーモニカの世界でも、これからの注目になるのではないかと思います。

北朝鮮というと、マスコミからのニュースで、どうしても我々は飢餓やミサイルや恵まれたピョンヤンの一部の特権階級の方、という印象が強いが、私は、北朝鮮の方も、人間としてはわれわれと同じで、会う前から偏見を持って接してはいけなそう思いました。

女性は3人おられました、いずれもピョンヤン

のパレードや祝賀会で踊る美人を思い出させました。聞くところによると、このコンテストでピアノ伴奏も担当していたオーストリアの女性が年に2回行って指導しているとのことでした。



恐るべき北朝鮮からの出場者 (右の4人)

北朝鮮のみならず、韓国も最近は大きく成長しており、26名出場の複音の1-2位は韓国に持って行かれました。このカテゴリーでは、日本は横山ゆうすけの3位、平良朱門の4位、5位の作田かよこの5位が上位でした。

日本からのコンテスト参加者数と全参加者の中での比率

全部のコンテスト参加者数は、別表のとおりで、日本はクロマチック・クラシック、複音、デュエットのカテゴリーで、それぞれおおよそ5割を占めており、全体の中での比率は、約4分の1というところで、参加者数の面では、面目を保ったということでしょう。クロマチック・クラシックでは、61人中29人を占めており、出場者の氏名を見ると、和谷泰扶さんのご努力が強かったものと思われま



ジャズでも活躍の北朝鮮からのレディ

優勝者はなし、日本からの参加者の上位入賞数おひざ元のドイツは低調、広範囲に亘った参加国

日本からの参加者で5位までの上位を獲得したものは、課題曲付クロマチックの比嘉さちとが20名中2位、クロマチック・ジャズの南里沙が19名中4位、岡岡直弥19名中5位、26名出場の複音は、上に述べたとおりであり、6組出場のオーケストラで3位の和谷ファミリー、19人組出場のオープンカテゴリーで5位入賞の伊藤加奈でした。

全般的には、今回の出場者数と入賞者数を見ると、香港が絶対的に優勢で、クロマチック・ジュニアでは、29名中26名が香港。ジャズ、ブルー

スハープ、複音以外では、いずれのカテゴリーでも香港が優勢、地元のドイツは全く振るわず、というところでした。

常連の国以外では、アルゼンチン、ポーランド、カナダ、ロシア、スウェーデン、英国、インドネシア、イタリア、ウクライナ、ベルギー、スイス、スロベニアの名前が見られ、これらの国にもハーモニカがあることが確認されました。

しかし、毎回のことではあるが「世界大会はアジア大会」ということは否定できません。(日本からの出場者名は全部ローマ字表示であるので、ここでは下の名前はひらかなで済ませました。アジアからの漢字の名前の出場者も、全部発音にしたがったアルファベット表示なので、なかなか頭に入りません)



元気の香港の若者 右端は岡直弥

この会報が発行される12月下旬には消えているかも知れないが、本稿執筆中の2013年11月8日現在、大会のホームページ <http://whf-2013.de/> で、コンテストの出場者名と順位を見ることができる。

コンテスト会場は小学校や公民館も

トロシingenは、ホーナーを中心とした小さな町なので、コンテスト会場も、ホーナー・コンツェルトハウスに加え、クラシックのコンテストは小学校の講堂、公民館(ゲマインデハウスと呼ばれるキリスト教関連の集会場か)、ライブハウス等が使われた。それぞれ別の建物で、参加者は足であちこち回りました。雨に降られなかったのは幸いでした。



クラシックのコンテストは小学校の講堂で



ホーナーの旧工場にて (前号p12の記事の訂正)

今回は、是非ということで、ホーナーの工場見学に参加しました。土曜日だったので、当日の見学者のためのデモ用に、少しの工員を配置し、少しの機械を動かしていただけたが、ボディを作るプラスチックの射出成型、リードの打ち抜き、リードの取り付け、リードの取り付けのゆがみ等の調整、耳によるチューニング(見本の音と、テストするリードを同時に鳴らし、「うなり」が発生すればそれを消すという方法)を見ることができました。

工場での従業員は160名とのこと、想像していたよりは多くここでハーモニカが生産されているような印象を受けました。(見るまでは、もっと多くアジアでの生産に移っているのではないかと、思っていました)

以前より機械による流れ作業(例えばネジ締め、カバー付け等)が増えており、完全な手作業ではないので、少ない人数で十分なのかと思われました。



マチアス・ホーナーの

お墓の前で
テンホールズは、あの程度オートマチックに機械により組み立てられていましたが、クロマチックは多くは手作業とのことでした。

私はクロマチックの修理もやっているの、一番精密を必要とするクロマチックのリードプレートの打ち抜き、スライドを含むマウスピース・アセンブリーの製作を見たかったのですが、「ここでやっている」という回答だけで、実物は見られませんでした。リードを作るための板の厚さを削って(多分千分の1ミリの単位と思われる)いるのは見られませんでした。

なお、前号で、「解体されていた」と述べたコンセルヴァトワールは、完全な解体ではなく部分解体であって、「トロシingen音楽学校」として再生

されていました。ここで、複音のコンテストが開催され、小さい教室は、全般のカテゴリのリハーサル用に提供されていました。



やはり遠かったト ロシンゲン

盲腸線のトロシンゲンへの列車は1日20本、1時間に

1本程度。トロシンゲンには十分なホテルがなく、我々は隣のシュベニンゲンのホテルに泊まりました。大会会場へは毎日大会が準備したバスで往復しました。夜のコンサートが終わる11時にはすでに電車はなく、大会が準備したバスしか交通機関はありませんでした。ですから、途中で抜けても片道2千円ぐらいのタクシーを利用する以外は、帰る手立てはありませんでした。朝は朝で8時3分の1本しかバスはなく、寝不足で疲れるものでした。ヨーロッパへの航空便も12時間ぐらいかかり、健康に不安のあるものは行けるものではないと思います。

レベルの点でも、距離の点でも、トロシンゲンは遠かったです。

竹内直子さんと蒸気機関車に会った

大会出席の手続きをしに、トロシンゲンの町を徒歩で大会本部に向かっていたら、手招きをする人が…。言葉は分からないが、向かいに日本人がいるからぜひ会って行け、ということらしい。自分ですたすとその家に出向いて、ベルを押すと、そこに出て来たのはなんと竹内直子さん、神奈川県寒川町のご出



身で、日本に
いるときから
厚木のハーモ
ニカで活躍、
現在は、トロ
シンゲンで結
婚してハーモ

まったくの偶然で
トロシンゲン在住の竹内直子さんの家に

ニカを教えているらしい。今回の審査員もしておられました。私は1991年からの20年余りの知り合いです。お家に招かれ、お茶とお菓子のご相伴に預かりました。

乗り換え駅のロットヴァイルでは、蒸気機関車のショーをやっており、数台の蒸気機関車が客を乗せて構内を走っていた。鉄ちゃんにはたまらないことだったでしょう。

帰りのアムステルダム行きKLM航空機がキャンセルになり、トルコ航空でイスタンブール経由で帰国した。腰を振りたくなりました。

そういえば、スイスのヴァンターツールで、自動演奏楽器(いわゆるストリートオルガン)のフェアに出くわしたのも、1997年の大会からの帰り道でした。

こういう偶然があるのも、決められたコースを辿るツアーではない、自由旅行の楽しみと緊張と苦しみであることはいまでもありません。

募集中!

ハーモニカとワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。

採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037

大阪市北区松ヶ枝町6-12

西栄ビル2F H・U・N企画内

e-mail:

harmonica@cardandmedia.co.jp

2013年世界大会、カテゴリー別出場者数

カテゴリー	今回	前回	増減	今回の日本の 出場者	同比率%
1A SOLO CHROMATIC YOUTH	30	25	+5	0	0%
1B SOLO CHROMATIC ADULT	61	49	+12	29	48%
2 SOLO CHROMATIC WITH TEST	20	17	+3	5	25%
3 SOLO CHROMATIC JAZZ	24	26	-2	6	25%
4 DIATONIC ROCK FOLK COUNTRY	24	24	0	0	0%
5 DIATONIC JAZZ	18	8	+10	0	0%
6 TREMOLO 複音	27	28	-1	16	59%
7A DUO YOUTH	8	10	-2	0	0%
7B DUO ADULT	15	21	-6	5	33%
8 TRIO	10	8	+2	0	0%
9 GROUPS	19	16	+3	1	5%
10 ORCHESTRA	6	8	-2	1	17%
11 SCHOOL ORCHESTRA	0	1	-1	0	0%
12 OPEN CATEGORY	21	23	-2	2	10%
合 計	283	264	+15	65	23%

1、DIATONIC=テンホールズ、ブルースハーブ

2、YOUTH は、1997年以降生まれ、16歳以下、ほとんど全員が香港からの出場者であった。

3、北朝鮮からの出場者は、クロマチック・クラシック3名、ジャズ3名、複音1名、デュエット1組、トリオ1組、グループ3組。ほとんどが上位入賞した。

「天才バカボン」でパレード

ほんとうは「あまちゃん」をやりたいんだけど

吉村 則次

2013年9月27日堺市の大仙公園で開催された「第43回女性体育祭」で、堺自由の泉大学クラマチックコースは、「天才バカボン」を吹いて会場を行進しました。

タイミングとしては、翌日9月28日(土)で放送終了の「あまちゃん」のオープニングテーマの方が受けたのですが、練習不足で間に合わず。

けど、2700名余の参加者の前で、ハーモニカはこんなに楽しいのダ、と示すことができました。



あなたならどうしますか… 短音階の中の“ソ”

G#m での対応のすすめ



大石 喜一郎

マイナーハーモニカは和声短音階で構成されているので“ソ”の音は“#5”になっています。しかし曲によっては“5”が要求されますが、その対応にはさまざまな方法があります。そこでAmで演奏する途中に“5”がある場合の対応方法を考えてみましょう。

Amのハーモニカを持っている人は、すでにCを持っていることが多いので、Am+Cという形で処理しようとする傾向があります。ところがマイナーハーモニカの中音域では“ソ”の音は“ラ”の右隣に有り、吸い音になっているのに、“ソ”の音をCから出そうとすれば、遠い位置に移動し、吹き音を使わなければなりませんので、戸惑うことが少なくありません。このときG#m

を併用すれば、Amの“#5”と同じ位置で、また吸い音で処理できるわけです。

【AmにG#mを併用していると“#5”の他に“#1”や“#2”“#6”等の変化音にも対応できます。AmにANmを組み合わせても“ソ”の音には対応できますが、それは“5”へ対応できるだけです。】(下の音配列図をご参照下さい。)G#mは、Amとの組み合わせでの使い勝手の良さのほかにも、佐藤秀廊先生の『幻想的変奏曲 荒城の月』でも使用が指定されている、優美な音のハーモニカです。AmにG#mを併用して【短音階の中の“ソ”】の音をスムーズにかつ鮮やかに演奏できることや、“#1”・“#2”・“#6”等の変化音にも対応できる有用性を、実感して下さい。

長音階21穴ハーモニカの音配列 (C)

レ	ド	ファ	ミ	ラ	ソ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	ド	シ	ミ	レ	ソ	ファ	ド	ラ
2	1	4	3	6	5	7	1	2	3	4	5	6	1	7	3	2	5	4	1	6

短音階21穴ハーモニカの音配列 (Am)

シ	ラ	レ	ド	ファ	ミ	#ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ラ	#ソ	ド	シ	ミ	レ	ラ	ファ
7	6	2	1	4	3	#5	6	7	1	2	3	4	6	#5	1	7	3	2	6	4

短音階21穴ハーモニカの音配列 (G#m)

(G#mはAmより半音低くなっている)

シ	ラ	レ	ド	ファ	ミ	#ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ラ	#ソ	ド	シ	ミ	レ	ラ	ファ
7	6	2	1	4	3	#5	6	7	1	2	3	4	6	#5	1	7	3	2	6	4

G#m

Amで読むと
(半音低くなる)

#6	#5	#1	7	3	#2	5	#5	#6	7	#1	#2	3	#5	5	7	#6	#2	#1	#5	3
----	----	----	---	---	----	---	----	----	---	----	----	---	----	---	---	----	----	----	----	---

ハーモニカで心の絆を！

坂田 利雄

私たちは兵庫県三木市で、ハーモニカの演奏活動を続けている『みっきいかルテット』と申します。



発足は平成20年で最初は、『ブルーエコーズ』の名でやっていましたが、メンバーも交代があり、現在はファースト(坂田利雄)セカンド(江口清子)コード(中西里江)バス(内田常雄)パアカッション(西川修)の5人で、主として三木市内を中心



に神戸・明石方面でボランティアの演奏活動を続け、地域のふれあいサロンや敬老会、高齢者

大学、介護施設・病院などを回って親しまれております。

歴史が奏でる匠の町、三木市は人口8万人、明石市・神戸市の北西部に隣接して、東西に山陽自動車道、中国縦貫道路が走り、南北は国道175号線が走って神戸市には神戸電鉄の電車が直行しています。

戦国時代には三木城主別所長治と羽柴秀吉の攻防があり、三木合戦で荒廃した町は豊臣秀吉の復興策で金物の町となり、現在

三木の安全なくらしを守る住民大会

10月26日(土) 10:00開演 11:30閉演

三木市文化会館(小ホール)

入場無料

【我が町の安全・安心は自分達の手で】

石川 益光



は酒米『山田錦』の生産地として、また秋に開催される金物まつりや阪神大震災後にできた地震防災公園、そして全国でも数ある有名ゴルフ場で知られております。

この町で今回、私たちがハーモニカ演奏を行ったのは、三木市・三木防犯協会・三木交通安全協会・三木自家用自動車協会・三木警察署が主催する【三木の安全なくらしを守る住民大会】のアトラクションとして招かれ演奏をすることになったのです。

演奏日は平成25年10月26日(土)会場は、三木市文化会館小ホール定員539人、当日は台風27号の本州通過に伴い、激しい雨天の様相が心配され



ましたが、幸い近畿の直撃をまぬがれましたので心配がなくなり、予定通りに式は始まりました。

まずは関係者の挨拶・表彰式から始まり、いよいよ私たちの出番がやってきました。メンバー5人が舞台上に整列し、場内を見渡したところ、客席はすり鉢状で一人一人の顔は見えないほどの暗がりでしたが、客席は300人位は入っていたと思います。

私たちは平素から高齢者の方々を対象にしていますので、この日もパアカッションの西川が巧妙な語り



口で司会を進行し、『里の秋』『船頭小唄』『高原の旅愁』『好きになった人』『青い山脈』『琵琶湖周航の歌』『丘を越えて』などの合奏と、ソ

ロは江口清子が『湯島の白梅』内田常雄が『青葉の笛』坂田利雄が『月の沙漠』『シャンソン・ド・パリ』を演奏して、ハーモニカの音色を余すところ

解

なく聞かせました。

式の進行が早くなったことから、時間延長を頼まれ、私がハーモニカの『よもやま話』をするなどハプニングもありましたが、聞いて下さった方々の反応は大きく、演奏でハミングをする人や手拍子でリズムをとる人など



大盛況で、ホールの音響効果も抜群によく、モニター音やリハーブ反響も十分で演奏をしていた私たちも大満足する出来映えでした。



日頃から地域のボランティア活動として自覚している私たちが、いつもよりまして『今日は良かった。充実した演奏ができた』

と悟ったことは言うまでもありません。

まだまだ努力は続けなければなりません、ハーモニカは人生の友・心のオアシスとして支えになります。

ハーモニカ好きのみなさん!これからもお互いに切磋琢磨し、ハーモニカで心の絆を結びましょう。

お詫びと訂正

編集部

前号(2013年10月発行、197号)に掲載しておりました、『ハーモニカ及び団体』に誤りがございましたので、お詫びと訂正をさせていただきます。

p.27、p.34にあります、京都・講師：新井尚子・あらいなおこハーモニカ教室の連絡先電話が非公開となっておりますが、正しくは075-231-7207となります。

この度は、ご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんでした。

会員異動のお知らせ('14/01月号)

2013/11/14 現在

個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第197号(2013年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

新入会

1	田中 廣美	601-8101	京都市南区	上鳥羽高島町8	075-204-1198	2013/9/25
2	木村 和子	567-0009	茨木市山手台	1-21-7	072-649-2726	2013/9/25
3	小林 希久子	662-0046	西宮市千歳町	7-42	0798-22-1844	2013/9/25
4	今川 三千代	611-0002	宇治市木幡	御藏山39-819	0774-32-2436	2013/10/15
5	森野 嘉一	678-0201	兵庫県赤穂市塩屋	2120-1	080-6547-1796	2013/10/23

再入会

1	三木楽器佛心斎橋店	542-0085	大阪市中央区	心斎橋筋1-9-4	06-6244-5881	2013/10/15
---	-----------	----------	--------	-----------	--------------	------------

団体会員

別表参照ください

住所訂正

1	竹本 雅英	631-0806	奈良市朱雀	4丁目12-22	0742-87-0225	2013/10/13
2	仲村 眞	558-0054	大阪市住吉区帝塚山東1-7-15	フォルム手塚山309	06-6674-0152	2013/10/30

'13 ハーモニカ祭り(10/12~13開催)以降の入会者は、'14年度会員とします。

現在の個人会員数は 303 名です。

お願い:住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。



第12回阪神北 小林多喜二祭



日時 2014年2月20日(木)
開演 午後6時30分(開場午後6時)
会場 いたみホール(地下多目的ホール)
●会費 1500円

- 阪急伊丹駅すぐ
- JR伊丹駅から
西へ徒歩10分

主催 阪神北「小林多喜二祭」実行委員会
伊丹市千僧6丁目218 三菱革新会館内
Tel. 072(781)0122 FAX 072(781)2842



第1部 講演

小林多喜二の時代と 安倍晋三の「美しい国」

石川 康宏 神戸女学院大学教授
全国革新懇代表世話人

プロフィール

1957年北海道札幌市生まれ。神戸女学院大学教授。近著「橋下『維新の会』がやりたいこと」、
『ナナムの家』にくらし、学んで(共著)、「マルクスの思想を今に生かす」(共著)ほか。

第2部 文化行事

ハーモニカ演奏

寺村 安雄 (ハーモニカプレイヤー)

プロフィール

複音ハーモニカの多様な表現方法を追い求め、特に分散和音奏法によるリズム、持続的な呼吸法に特性があります。「第3回世界水のフォーラム」に出演、「焼け跡で拾ったハーモニカ」チャリティーコンサート。またハーモニカ教室指導と幅広く活動しています。関西ハーモニカ連盟常任理事(研修部長)、日本ハーモニカ芸術協会(佐秀会)堺支部長、全日本ハーモニカ連盟理事、日本音楽家ユニオン関西地方本部代議員。

編集後記

新年明けましておめでとうございます

2014年は、甲午(きのえうま)です。新年に役立つかな(?)と思いながら書いてみます。

午年は、子、丑、寅〜と数えて、7番目ラッキーセブンです。十二支では、半分が終わり、真ん中の始まりです。方角は、南を表し、午の刻はお昼の11時から13時です。正午は、正に昼で、ど真ん中の12時。その前が、午前で、その後が、午後と呼びます。

子午線は、赤道に直角に交わり、子(北)から午(南)に走る線のこと。

午睡は、昼寝のこと。午餐は、昼御飯のことをいいます。

「左馬」って?、ご存じですか?

左馬は、天童独特の将棋の飾り駒や、根付け駒として人気。馬の字が逆に書いてあるところから「うま」の逆は、「まう(舞う)」であり、古来、舞いは、めでたい席で催されることから、縁起

の良い、招福の駒とされています。また、左馬という字の下の部分が財布の巾着の形をしており、口が良く締まって、入ったお金が散逸しないことから、富のシンボルにされています。

左馬は、昔から、福を招く、めでたい商売繁盛の守り神として喜ばれています。

私が良く行くモンゴルといえば「馬」ですが、馬に乗る方ならわかると思いますが、馬の、左側から乗ります。鞍に両手をかけて、左足を左の鐙(あぶみ)にかけて、右足を馬のおしりの方からまたいで右側の鐙にかけて乗ります。馬は、右からは乗りません。馬は右からだ嫌がり、倒れたり暴れたりします。だから、そういう意味でも左馬はいいのです。何かご参考になることありましたでしょうか?

今年もハーモニカファンにとっていい年でありますようにお祈りします。

もり・けん



次号
締切日

次号 第199号 (2014年4月号) の
原稿締切りは **2月15日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは3月8日(土) 発行は3月18日(火)予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第198号 (2014年1月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



©2014 KANSAI Harmonica Association Printed in Japan

SUZUKI ハーモニカフェア

12月23日(月)まで開催中です！

今なら間に合う！SUZUKIハーモニカフェアに遊びにいらして下さい♪

通常は展示品にないような、スズキハーモニカが勢ぞろい◎消費税が上がる前、今がチャンスです！！
この機会に試奏はもちろんフェア期間ならではのハーモニカやグッズを見にいらして下さい♪

スペシャル企画

田中光栄 知マチックハーモニカ ミニライブ & 講習会



平成25年 12月23日(月・祝) 10:30~16:30 (午前・午後共に受講の場合)

<講座①> 「深みと奥行きのあるサウンドの作り方！！」 10:30~12:00(グループ 90分)

<講座②> 「名曲「スマイル」を表情豊かに演奏し、さらに自分らしさを出そう！！」

15:00~16:30(グループ 90分)

<ミニライブ&試奏会>13:00~14:30

講座①②のいずれかをご受講の方は光栄氏にピッタリの1本をアドバイスしてもらえます！

受講料 講座①② 共に 各 3,150円(税込)

ミニライブ&試奏会 入場無料

2月17日(月)

ご予約はお早めに！！

~ハーモニカ メンテナンス講座~

詳細はお問い合わせ下さい♪



午前 合同メンテナンス講座(2講座) (定員 各講座 10名)

午後 個人メンテナンス (修理・調律etc...予約制) *1人30分、2本までです。

参加料 合同講座 1,000円(税込) 個人メンテナンス会 1,500円(税込)

今、全国でブーム！ハーモニカを習ってみませんか♪

昔吹いた楽しさを再び！そんな方は・・・

初めて~上級の方までOK
気軽に楽しく複音ハーモニカ

講師 大石喜一郎 入江章次 岡谷秀喜
月・水・土 月3~4回 受講料 6,300円(税込)~
30分個人レッスン *別途管理費が1,365円/月必要です

レッスンより気軽に楽しみたい方には・・・

イチオン！ みんなで楽しく
クロマチックハモサークル♪

アドバイザー 宮田 薫
日曜日 月2回 参加料 3,150円(税込)
90分グループサークル *別途管理費が735円/月必要です

Hammond 梅田ミュージックセンター

営業時間:10:00~20:30 (日曜・祝日10:00~18:00)

大阪市北区芝田2-6-30 梅田清和ビル4階

TEL:06-6359-2638

「Hammond 梅田センター」で検索♪



ドレミちゃん

© 関西ハーモニカ連盟 2011

募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N企画内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp